臺灣日日新報 夕刊

九月二日

夕刊定價一部貳錢

發行兼編輯人 河村徹 臺北市榮町四丁目三十二番地 發行所 臺灣日日新報社
大阪支局 東京支局

愈よ十三、四日頃 滿洲國を正式に承認

帝國の態度決定、手續に入る

【東京二日發電通】日滿○○○○○○本日○○に附し直ちに樞府○○○手續をとり八日頃○○あり次第板垣顧問は之を携へて歸任武藤全權と重要打合せの上十三四日頃○○されると○○に滿洲國を正式に承認するに決した

國府と學良に 滿洲國から警告

匪賊の使嗾、跳梁に關し

【新京一日發電通】滿洲政府は國內における學良系軍の匪賊紛出し、最近熱河方面に入りて愈々猖獗たしきに鑑み[illegible]二日午後十時外交總長謝介石氏の名を以て南京政府に宛て左の如き警告を發し先づその反省を求むることとなつた

今や滿洲國は諸政概ね整ひ、三千萬民衆の福祉日に増進しつつある折柄東北軍の使嗾に依り不逞の軍匪轉じ[illegible]に入りて[illegible]

[illegible]的に我方の決意を通告し併せて貴方に警告せんと欲す、北支軍閥の爭鬪に對する[illegible]は過去現在を通じて悉く我方の不利とする所にして貴方にして[illegible]のまま推移せしむるに於ては我方は斷然斷乎たる決意をもつて自衞の行動を起すべきことを警告す

尚張學良に宛ても同樣警告の通告を發した

【新京一日發聯合】熱河方面に蠢動しつつ滿洲國の治安攪亂を策しつつある東北不逞分子を徹底的に制裁すべく重大決意をなせる滿洲國政府は本日午後外交總長謝介石名で南京政府並に張學良に對し彼等の不逞の行動を默過するに於ては今後斷乎たる措置を執る、その結果如何なる重大事發生するも南京政府の責任なる旨を警告し同時に張學良にも通告した

新竹州郡守市尹會議諮問事項

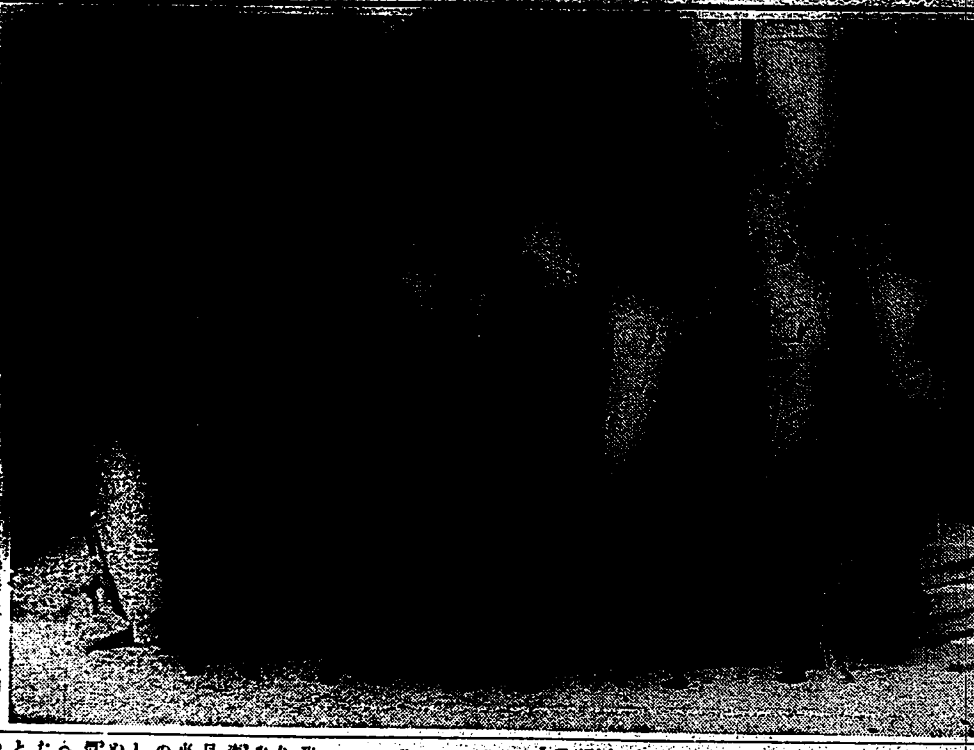
【新竹電話】新竹州における郡守市尹會議の諮問事項左の如し

一、農產山村前途の實情に鑑み管下市街庄において特に施設又は施設せんとする事項如何

二、州下の現狀に鑑み國語普及獎勵上特に施設改善せんとする具體的事項如何

外山司令官歸北

交通第二聯隊第三期檢閲を終へた外山守備隊司令官は二日[illegible]の檢閲をなし[illegible]副官を隨へて同日午後三時五十五分臺北驛着歸北した



本庄司令官の訣別

(近く歸還する本庄參謀官は八月二十四日滿洲國執政府に訣別の挨拶に赴いた)

(寫眞は執政を中心に、向つて右本庄參謀官、左鄭國務總理)

日支直接交涉で解決するが最良法

聯盟はその經過と結論監視 報告書結論の內容

【北平一日發聯合】今夕の委員會で愈々本會[illegible]その結論の部分に關する討議を完了したが、この點に關し

一、調査團は日支紛爭は[illegible]滿洲問題をも含む日支の全般的問題を直接交涉によつて解決することが最良の方法と認む

二、國際聯盟及び第三國は右直接交涉に干與せざるも聯盟は右交涉の經過及び結論を監視する

との二項目が報告書の骨子となつてゐるとの說一部で行はれてゐる

審議進行の 盡力を求む

政府から貴院に

【東京二日發電通】政府は二日午前九時半貴族院における議事促進のため德川議長以下各派交涉委員を院內大臣室に招き齋藤首相以下各閣僚出席の上齋藤首相より今期議會も明三日をもつて閉會さるこの旨を述べ[illegible]

となれば[illegible]法律案の一部で昨日貴族院に附付された[illegible]の議案も本日衆議院を通過する見込である、依つて會期切迫の折柄貴族院で速かに審議を進められる樣盡力をお願ひしたい[illegible]

と述べ諒解を求めた、之に對し一、貴族院としては貴意に副ふ樣出來るだけ盡力する考へである[illegible]と答へた[illegible]

低金利爲替安定の 政友會の決議案

案文の作製を急ぎ 三日中に緊急上程

【東京二日發電通】政友會は通貨流通の圓滑を期する爲め愈々低金利政策の徹底並に爲替安定に關する決議案を議會に提出することに決定し、之が取扱ひを一任された山口政務長は二日午後五時院內に[illegible]種々協議をなし、更に決議文の作製を[illegible]一任したが、大體の意向は[illegible]である

決定したる決議案は[illegible]

牽勢米價案と 研究會の處置

委員會の模樣を見た上で 妥協案を作製か

【東京二日發電通】牽勢米價に對する貴族院の[illegible]

貴族院雜觀

【東京一日發電通特電】[illegible]貴族院に[illegible]議場は異樣の緊張を示す[illegible]和服の若槻男、背後の幣原男も[illegible]ゆるぎ一つせぬ、牽勢米價の六ケしい[illegible]

牽勢米價とは どんなものか

その大體の解說

政府と政友會との對立の題目となりやがては政局に危機を孕ませるやうな形勢にまで持ち上げてゐる牽勢米價問題、貴族院が雙方の面目を立てて兩者間に圓滿解決が出來れば兎も角、さうでない限りこの問題は現下の政局の中心問題としてどんな波瀾を呼び起すか分らぬものであるが、さてその牽勢米價とはどんなものか——一口に言へば政府が米價の維持調節を圖るために法律に依つてその最高價格と最低價格とを定めたもので、その價格決定には米の生産費と消費者の家計費と物價指數との三つを基礎として定められたものである。少し面倒臭いが米穀法の牽勢米價に關する部分を摘記してみると(昭和六年十一月法律第三十一號に依つて改正されたる米穀法)

第四條 政府が帝國內に於て[illegible]一條の規定に依り米價の[illegible]

(以下略)

第五條 前條の最低價格又は最高價格は命令の定むる所に依り[illegible]

◇…算出さ れたのが牽勢米價で現在の牽勢米價は昭和七年四月一日農林省告示第八十一號に依つて定められ

最低價格 十七圓九十一錢
最高價格 二十六圓八十七錢

[illegible]

◇…廢止が 唱はれるの[illegible]

米棉市況軟弱

【ニューヨーク一日發電通】米棉は當初[illegible]ついで英ランカシアのストライキ[illegible]結局[illegible]ポイント安に引けた

その日その日

○貴族院の大勢も、政府に有利とばかりは行かないらしい[illegible]

○[illegible]

人事

▲貝山好美氏 二日內地より歸臺

▲陳宗雄氏(新興製糖社長) 一日來北、二日夜行にて歸社

無絃琴

[illegible]

火の鳥

(181)

若き夫婦(三)

加能作次郎作 石塚輸畫

「私も此頃或る所に勤めてますの。」

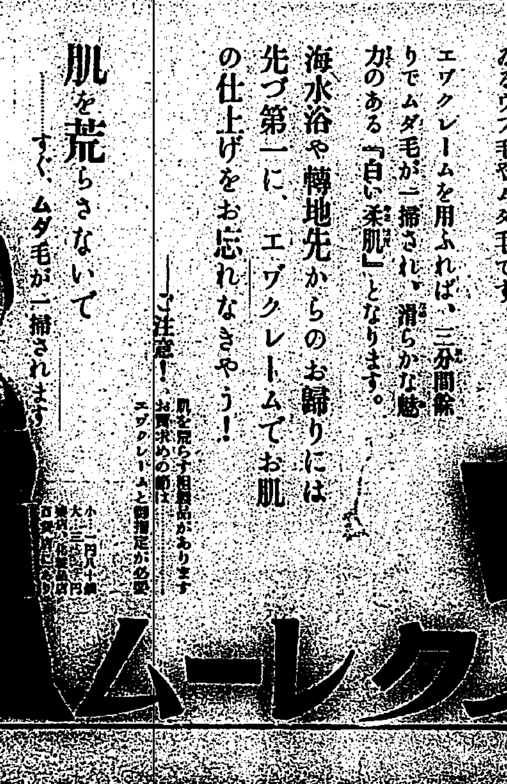
久美子は歩き出しながら、[illegible]と言つた。

「御勉強ですか。」

[illegible]

「あははは。」

[illegible]



曲線美の仕上げに

日に焦けた黒い肌のお手入れには、先づエヴクレームが必要です。

黒い肌を一層黒く見せ、腕や脚のスマートな曲線美を妨げるもの……それは、お肌にモゾ〳〵と密生してゐるウブ毛やムダ毛です。

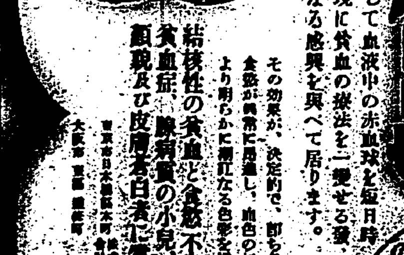
エヴクレームを用ふれば、三分間餘りでムダ毛が一掃され、滑らかな魅力のある『白い柔肌』となります。

海水浴や轉地先からのお歸りには先づ第一に、エヴクレームでお肌の仕上げをお忘れなきやう!

肌を荒らさないで すぐムダ毛が一掃されます

ご注意! 肌を荒らす類似品があります お買求めの節は エヴクレームと御指定が必要

エヴクレーム



結核性の貧血と食慾不振に ヘパトーゲン

造血機能の活動を促して血液中の赤血球を短日時で新生増加します、現に貧血の療法を一變せる發見として治療界に大なる感興を與へて居ります。

その効果が、決定的で、卽ち多くは數日にして先づ食慾が異常に昂進し、血色の如きも二三週の後には明らかに潮紅なる色彩を增加します。

結核性の貧血と食慾不振、頑固なる貧血症、腺病質の小兒、病後の衰弱顏貌及び皮膚蒼白者に賞用されます

北滿の水害に對し 畏くも御下賜金
德川家達公が拜受

【東京二日發電通】畏き邊りでは北滿水害の惨害に對し畏くも……德川家達公は二日午前十時宮内省に出頭一木宮相より金……

わが新鋭潜水艦 臺灣一周往復航海
一日佐世保發壮途につく

第二高女卒業生 代表から聲明書
本社を訪問して事情を陳述

昭和七年九月二日 卒業生有志

「護れ帝都」の防護團發團式
代々木練兵場で盛大に擧行

【東京二日發本社特電】東京市内の青年團を總動員して「護れ帝都」の標語の下に組織された東京市聯合防護團發團式は……九月一日午後三時から代々木練兵場に於て擧行された……

來賓として……

白勢前交通總長 電力會社に入る
一日附囑託として

前交通局總長白勢黎吉氏は九月一日附をもつて臺灣電力會社の囑託として入社した……交通電化、天然瓦斯その他附帶事業の調査をする筈であると

東京大學野球聯盟理事會

【東京二日發電通】東京大學野球聯盟は一日午後六時に定例理事會を開催し今秋リーグ戰開始を九月二十三日と決定し、スケヂュールは十日の理事會で正式決定することとなり午後九時半散會した

ロシアは食糧缺乏
食糧品は昂騰

【モスクワ一日發電通】ソヴエツトに於ける最近の食糧品の物價は……

排日取締の布告を發す
上海市政府から

【上海一日發電通】上海市政府は一日午後安民布告を發し各機關に……

南米エクワドルの反亂再勃發

【グアヤキル一日發電通】エクワドル大統領選擧に關する反亂は……

自作『白夜は明くる』に 久米正雄が出演
松竹蒲田の臨時俳優となつて 天晴れ名演技を現はす意氣込

【東京二日發本社特電】松竹蒲田で製作中の『白夜は明くる』は目下セット撮影中であるがこれには原作者久米正雄氏が一役買つて出ると云ふ 氏の映畫好きは有名なもので玄人を以つて任じてゐる……

(寫眞は久米正雄氏)

哀れ、五つの遺骨! 一家全滅の野澤親子
三日親戚が携へて郷里へ

……は五つの遺骨と中村氏夫妻……

グロナウ機 アッツ島を出發
幌筵島着は午後一時頃

【セントポール島一日發聯合】……

軍馬廿四、五頭 貸付又は拂下
十一月頃軍司令部から

宗教教育展
臺北組合教會で

キャンピングと登山

士林ナイフで重傷を負はす
加害者は直ぐ捕はる

乾燥期近づいて本腰で工事
日月潭水社堰堤工事

……一變し……

三分の一

罰金に處さる
不良米を混入

中川總督 今夜發、再び南下
鵝鑾鼻、阿里山、霧社巡視

基隆海水浴場 寶探し
四日に開催

自轉車を盜み 市場で投賣
差押へ役人だとて

稻作は順調 七分增收の見込
惡いのは北海道地方

マンチエスター 綿布工不穩

橫田七郎君 院展に入選

新公園音樂堂 演奏曲目

醉つぱらひ 父親を斬る

橫領した金 七千六百餘圓
二重役は局送り

鐵棒の下敷 生命危篤

自動車少年の兩足を轢く

少年少女の死

あすの大掃除

天氣概況(二日)

各地氣溫(二日)

商況(二日)

米況

正米市況

株式

大阪短期

[redacted]

殘月譜 (270)

志乃田廸司作
清水三重三畫

刀（十二）

「嘉衛さん」金作が、元気な聲で云つた。「此處まで來りや、もう大丈夫、だが、然し、先刻は恐かつたな」

「恐ろしいのなんのつて、金州、此十一、生れて始めてぢや」

「あれ、何か、切りつけられて來た時にや、何の、証でもないがなあ」

嘉衛が、顔を顰つて云つた。

「なくて幸ひ」

「何がや」

「さうぢやないかい嘉衛さん、若しかしたら、その助太刀が飛び出したら、腕の柔ものか儲かつた」と云ふ

「ははは、今頃、儲かつたつて駄目ぢや、誰ぢや、あホゴで、金はいらん、生命は惜しいつて云つたのは——」

「で、それを云つてくれるなよ、汝十のお内儀さんに云ひ付けるだけさ」

「あれ！」汝十が、眼をむいて云つた。

「そいつあ、悪いけないぜ」

「どうしてだい？」

「だださへ、家の山の神と來たら此の頃すさまじく、あまり威張しないんだぜ」

「だからいいぢやないか、生命がおしいのはお内儀さんに會ひたいからぢやろうた、と云つてやりや」

金作が口を出した。

「金州のお内儀さんにも、眼をぬかした話をしやうかな」

「大將！」

汝十が情ない聲で叫んだ。

「嘉衛さん」

金作も、眼を吊るやうな聲付だ

「何だい？」

「冗談も、程にや、毎日責められて居るのぢやが、此の上嘉衛の機嫌が上つた日にや、なあ、汝十」

「おさ、金州の云ふ通りぢや、頭頂のやかつて、眼もあてられないやうになる。大將、そいつばかりは云はずに置いてくださいよ

ら」「さうか」

嘉衛は、にっこり笑つて

「ぢや、云はないことにするから今日の儲けの割前の三倍だ、それはいらないだらうなあ？」

「そいつあ！」

「な、汝十」

二人は顔、見合せて。

「かわいさうですぜ、何しろ、生命かけの仕事になつたのぢやか

ら」「はははよく〳〵既だ〳〵」

「本當ですかい」

「ああ」

「やつと安心したよ、ああ、汝十、今頃、儲けもなしに踊つて見ろ、それこそ大騒ぢや」

「又、家へ、暗くならされちまあ」

ひつ、と二人が笑つた。

「俺は、お内儀さんは我はぬことにする」

嘉衛が、妙なことを云ひ出した。

「どうしてだい？」

汝十が吃驚して聞いた。

「そんな、こわいものは、いられえ」

嘉衛が、吐き出すやうに云つた

「でも、かわいいぜ」

にたつ、汝十と金作が顔を合せて笑つた。

子供の勤勞は子供本位にして

無理強ひをすると仕事に興味を失ふ

東京府社會事業主事　朝原梅一

日本の家庭では子供には家庭内の範圍のことや仕事のことについては、餘り關心をもたせないやうに育てて居ります。又その反對に家庭もかなりひどく働かせてゐる家庭もあります。しかし、その兩者は何れも當を得てゐないものと思ひます。前者は子供をのんびりお金や仕事のことなどに頭を使はせず育てやうとするので、せつかくそれは却つて無邪を伴ひます。又後者は

酷使される 爲に、子供から希ひ、關心を除け、賴る現象的な子供になつたり性格がゆがんだりします。ですから、子供にも、その能力をとつて、兩者の中間に應じた勞働をさせることは、勞務の習慣をつける意味におきまして大變に效果のあるものであるし、又、將來の就職にもなります。そして小さい力でも家庭の役に立つ事が出來ると云ふ

自覺を得 させるために、家庭の仕事を兒童に分擔させる事が必要です。しかし、その作業は兒童が喜んで從ふ仕事遊びとして氣樂に出來る仕事でなくてはなりませんから、成人の標準を以てこれを押してその能率を強ひたりしないやう干渉してはなりません。出來るだけ面白く、のびのびと作業に從ふ様に指導し、その課せられた務めによつて兒童が

過勞する 様にしたら、除務のある中にこれを中止して休養させ、その勞を癒しその働きの效果を明かに認めさせなければなりません。若し過勞するのもかまはず無理にその仕事を續けさせる様な事をしますと、勞働に對する興味を失つてしまひます。やゝもすると日本のお母さん達は、一旦命じた仕事は必ずそれをなし遂げる様に、恰も成人に仕事を分擔させた

同じ様に 考へて、その兒童の一舉手、一投足に一々干渉して、そのために兒童の自信力を著しく減少させる傾向があります。多くの自信力のない子供の家庭生活を調べますと、大概はその母親が神經質であつて、兒童の生活に干渉しすぎた指導の誤りから來た結果であります。これと同じく餘りにも放任主義をとつてゐる家庭でも子供の

獨立心を もたせることが出來ず、何事につけても依賴心と

公開欄

本欄は投書の自由開放（中傷は不可）▲行數は十五字六十行以内▲匿名にても住所氏名は明記の事▲取捨は係に一任あり

問題の少女の心　境と萩原先生

一女性

◇私は第一高女卒業で直後に萩原先生を知らないが問題には先生は人格のまれに見る高潔な人と聞いてゐる。自分の歩んで來た道程を省みて少女時代の心境を想ひその心境のいかに非世間的であるか、又頑迷であつたかを考察して一言發表したく思ふ。本事件の是非は外として教育者として少女の思慕は誠に迷惑な感情であると思ふ。

◇少女にとつては世の男性を知らず人情の如何なるかも存せず所謂感傷の趣くところ、それを信條としそれを生活とする事は世の同性諸姉のかつて、もで經験された所と信じる。あへて山崎さんを文學少女にしなくても、若いが兎に角女學生時代の思ひ出といふものは今にして思ふも誠に不健全なもので認識不足な感傷、唯感傷の二字につきる。世の父兄諸姉よ、ここに至つて少女の感情の整理を痛感したい。父兄達としても、さうした妻子ある師に對しての若い娘の感傷を、やさしくさとし愛をもつてあはれむべき彼女の感傷を善導する事は出來なかつたか？

◇娘の教育云々は要するに斯る所ばなるまいと思ふ大體女學校卒業生として特に指導を必要に受けたる所を恩として師に對する感謝をより深くする以外に妻子ある師に對し戀慕し且つそのさとしを斥けて我意を得んとするところ實に胃惡である。我がままであり、あまりに意思の薄弱がなさすぎる

◇果して心からなる戀、戀愛であつたとしたならば今の結果として師をして苦境の境におくり又物質的賠償請求のなんのとさうしたさびしき醜面從なことが出來得ようか、かかるところ私は惜むべき少女の感傷の不純なることを想ひ、その社會的に及ぼすところ萩師をして生活の道より脱せしめたる誠にかなしき事柄である

◇先生の思ひそのまま我心に反映させ、そして其まま戀情とし、かなはぬらみに自殺してひそかなる意をみたさんとする先生にまで迷惑至極彼女にして我がままの極致であると思ふ。山崎嬢の割るところを見るに師に對する戀情のかげをひそめその發表せる所、哀愁の閃けるあり、これ果して純情の致すところであらうか。私は同性として同性の認識不足をかなしみ一個の立派なる教育者に心からなる同情を寄せてやまない

ナンセンス

怖ろしや！蛸食つたむくひ

——入江プロタコ騒動——

入江プロ 女所長の入江たか子、眼をする時口をトンガラスところからたか子がタコ子になり一時同プロのマークを蛸にしやうか等の評議があつたが今度同所にたこ騒動が起つた。入江プロは河原町三條の事務所に居た時は前の東活亭から三食毎に運ばして大いに築族プロをきめこんでゐたが、蒲プロ跡の新スタヂオに移るや食物がまづいので大宮所三度々々元の東活亭から運ばせたりして「蒲プロの人はよく我慢が出來る」等

大きな事 を云つてゐたがこの間蒲プロ出入の仕出屋タコの料理を試飲してヒヨツコリ入江プロの方へ首を出すや、お嬢様の恥かしさも投げだしたか子所長始め溝口監督、中條技師等ワーッと押しよせ蛸料理を食つた〳〵、さて翌日唯さへ遅れ勝ちの「滿洲建國の黎明」の撮影を始めやうとすつかり準備したが所長始め誰も出て來ぬ。心配した所員が先づ

溝口監督 の家に行くと「昨晩からとてもいたくて」たか子所長の家をたたけば「もう眼がいたくて〳〵今日はとても」の返事更に中條技師外全部で異口同音の返答。さてもとんだ蛸騒動

日活騒動噂話

◇今回の日活紛擾に從業員側の顧問に立つてゐると云はれてゐる伏見直江姐さんに、その眞僞を訊したところ

「アタイが會社側について從業員に反對してゐるッテ、馬鹿にしちやイケネーや、アタイも伏見直江だヨ。會社側になんかツイテるもんか。ただ義理と人情の板ばさみに困つてゐるンだ。ソツナに面倒ならアタイは會社から一切身を引いてもよいと思つてる位だ。アタイも從業員の一人だヨ、皆サンの氣持はチャンと判つてる積りだ、アタイの立場を聞いて賞つたら皆サンだつて、會社だつて諒解してくれると思つてるヨ……」

◇田村邦男の氣焔

「オレは仕事よりも與論の方が面白いンだ。第一オツ借金取の言ひ譯にトテモ都合がイイぜ……」

臺日俚謠

△月もよい曾祖思ひ出す木總のドライブ溫泉まで　北投　文子

△二階間借りの世帶ちやけれど鮫根の波へも月は照く　淡北　無常

△陽り淋しく部に戻る私の心を誰か知ろ　基隆　かしく

無制限、何人も投稿し得、宛名は本欄係

選者

警視廳興行係と映畫業者が懇談

興行取締規則改正で

大日本活動寫眞協會では既報の如く警視廳が目下立案中である興行場及び興行取締規則の改正に對して二十三ケ條の改正意見書を提出したがこれに對し毛利興行係長は近く本廳内に於て協會首腦部と會見規則改正につき當業者と懇談を重ね忌憚なき意見の交換を行ふ事となつた。毛利係長は

「われ〳〵は當業者を困らせるのを目的として取締を勵行するものではない。最近の如く收入減に惱んでゐる際、なんとかして收入を増させて業界を安定させたいと思つてゐる。封切日の金曜を土曜日か二日繰上げて土曜日曜のみが混雜すると云ふ弊を避けて、而かも收入を減らさず取締も樂にするといふのも一方法だと思つてゐる。要するに興行者が爲政者の立場を諒解して正しい道を進んで與れさへすればそれでいいのだ。われ〳〵は鬼でも蛇でもない。眼前の小利に汲々として大局の營業を誤ると云ふ從來のやり方は是非改めて欲しいと思つてゐる云々」

と語つた

新刊紹介

△婦人俱樂部（九月號）お盆所口から奥様へ御手前を拜見する座談會、美人を作る法問答、古しやつと古靴下を立派に役立てた利用法等の實用記事外に早川雪洲撮影（早川雪洲）殺で決まつた兄弟（正木不如丘）奇蹟、戶川貞雄、良人ある人々（菊池寛）父と子（池田宣政）不知火物語（愛宕龍之助）街の落葉（大下宇陀兒）女子實用習字帖優れた子美しい子を儲ける法、良い子、立派な子に育てる法その他がある（定價五十錢東京市本鄕區駒込坂下町大日本雄辯會講談社發行）

△色の白さが雪の肌に水をそそいだ土もある　瑞芳　芳郎

○逢ひに來たのに惡しい君は涼い風に消えて行く　雙溪　伊地知

（評）想深麗なれど結句に些々やかた良いところがある

名家敗退將棋（二十）

（飯塚氏一回勝二人目）

左香落△六段　飯塚勘一郎

▲五段　坂口允彦

▲四二玉△六八飛▲三二玉△四八玉▲五二金右△三八玉▲一四歩△一六歩▲六四歩△五八金▲六五歩

▲飯塚六段曰く　六八飛は九八に迫る手もあつて隨分考へて見たが此方が攻めに轉ずる時機である

▲坂口五段曰く　一四歩は手を拔かれれば一五歩と突越せば位はよくなる私は急がないで香の働を發揮する様努めないと位が低くなる

▲飯塚六段曰く　五八金右と締る手で二八玉と寄る順もあつて考へてみたが結局同一の位で連絡をよくするが本手の様に思つた

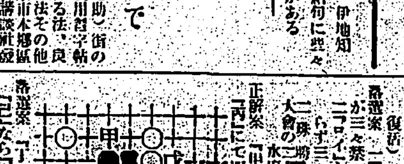
▲坂口五段曰く　六五歩は五四歩と突く順もあつて一時間近く考慮したが前玉の防備の薄いに案じて仕掛けてみた

▲大崎八段講評　上手六八飛廻りと九八飛は何人も其の攪擾に苦しむ所で君の様な攻めの強い棋風では本格の方が得であらう下手六五歩の仕掛は早過ぎると云はれてゐるが五四歩と辛抱すると持久戰となるので仕掛ける方が本手である

臺日勝珠

第一案（珠勝大『太平橋』正解）會の一　大正軒主人玉案　香員調

第二案「甲」に引き「乙」にて四三「乙」なら「丙」に見せ「丁」にて兩頭の四々三「イロ」なら「己」にて四々三「戊」なら「己」にて四三（三は復活）



參選案　一「イロ」と進む案は「ロ」が三々禁

「ロイ」と進む案は四三勝にあらず三々勝なり

（二珠勝）「昭和橋」正解　大會の二　水府樓主人案　香員調

正解案「甲」に見せて「乙」又は「丙」にて四三

參選案「丁」なら「戊」に止める「己」なら「庚」に止める「辛」なら「壬」に止める

新興キネマ太秦撮影所製作

地雷火組（全拾卷）

三日より芳乃館上映

原作　大佛次郎
脚色　八尋不二
監督　石田民三

—キャスト—

桂小五郎……河津清三郎
佐橋與四郎……結城重三郎
森下大藏……草間實
日明し東助……片桐恒男
龜井銀之助……東良之助
仁兵衛……林誠太郎
白川仙太……春路壽作
城戶軍藏……長田芳川
近藤勇……高野龍太郎
日明し次郎……三上新吾
岡松公……賓川奈正
芹澤鴨……寶來敬之助
天人お蔦……鈴木澄子
哥妓龍松……松浦築枝
城戶夏绘……木村翰子
同新吉……内本傳夫

梗概 倒幕維新の前夜、伏見鳥羽の戰ひで長州藩は因州藩の裏切りに依つて慘敗した。それは城戶軍藏が内應の約を違つた事よるものだと知つて桂小五郎は悔恨と復讐の一念に燃えて城戶誅殺の強い決意を固める。もとは城戶の腹心であつた小五郎ではあるが大事を前に小感情に拘泥しては居られぬ、狙はれてゐると知つて城戶は狼狽と恐怖のうちに相殺を目論む。それを報まれた日明し金助と共に高い天人お蔦は柱の居所を探索する内虜つて彼に隱れされるのみか、お蔦は小五郎に懸想をさへ覺えるが彼には祇園の名花龍松と云ふ情人があつた。その頃勤王倒幕の志を抱き水戶藩の志士に依りてなる地雷火組の森下大藏と柱は相識るに及んで正義のため固き握手をするのだつた

×　×

柱は一夜城戶邸を襲つたが夏絵の氣轉で軍藏を打洩じる。日をおいて同志佐橋は城戶を路上に刺殺したが、駈けつけた新選組の手にかかり斃れる。商人風な商裝で逃中の柱は欺かれて新選組に捕へられたがお蔦の際謀で危地を脫する。金助を射つて柱の後を追つたお蔦はある山間で誤解して父の仇と柱を狙つてゐる夏絵に偶然に會つて仇討ちの約束をする。そして各藩同志の會合場所たる大雲院倶樂を試みたが、一足違ひで柱も森下も難を逃れる。森下の奇策にものあはれを感じたお蔦はわが子新吉見たさに吾家に忍び寄つたが頑固な仁兵衛は寄せ付けない。折も折お蔦を探してゐる龜井の手に仁兵衛はあえない最期をとげる

×　×

新坊は柱の手に依つて救はれて仇龜井を討つてもらふ——燒跡の奥なる柱の隱れ家を知る新選組の近藤勇、それが此から又聞する夏絵はお蔦と共に爆破を計つた時仙太と新坊に出會ひお蔦は迸子を追つて火中に死ぬ夏絵はその冠銃に斃ついた仙太の口から父の仇が柱でなくて佐橋であつた事を知らされて彼女も猛火の中に身をすてた—

×　×

隙愁、悲哀、一切は烈焰の下に埋もれて——夜釣に出かけてゐた柱と森下は又しても危難を逃かれたのだ。山氣迫む龜山の絕頂やがて捲き起る京洛の動亂を前に志士は唯祈る——維新の黎明を——（完）

廣告は宣傳の近道なり

臺日案内

料金
三行一回　五十錢
七行一回　七十錢
十行以上一行　九錢
十五行一回　一圓三十錢
十行四回　五圓八十錢

書籍　新刊書　●各種書籍　●學生參考書　新舊刊書賣買　東陽堂書店へ　臺北市新起町

醫院　内科小兒科　臺北市大和町

増全齒科醫院

高等理髮　時代の理髮キング　臺北市本町四丁目天地北通り

世帶道具　碁石碁盤　基器一式　販賣　臺北市京町　大倉分店

下宿屋　高等下宿　臺北市御成町

產婆　產婆　山本美江　臺北市大和町

雜件　質屋　南門質舖　臺北市兒玉町二ノ一八　電九二八番

内地みやげには文旦　臺北本町三　矢野果物店　電三三三

日本一の大王　自動菓子販賣機　特約店募集　田河上町　本局前　臺北市

オーケー一穀物膨脹機　我國最初　實收十圓　大泉製作所　大阪府

臺北市街圖　一萬分ノ一　番地入　定價金五十錢　送料四錢　發行所臺灣日日新報社

漢文 臺灣日日新報

研究會對牽勢米價問題 勢難無修正通過原案 作妥協案保双方面目

二日東京電。牽勢米價所關。貴族院大勢。決之第一步數會派研究會之態度。研究會。鑒於此事變爲一種政治問題之情狀。決定此際愼重處置。卽開特別委員會前。不開常務委員會。協議員會等。擬觀一日第一回委員會。質疑狀況。而後在院內。召集臨時常務委員會。以決定審議該案之方針。目下形勢。原案不得無修正。仍爲通過。牽勢米價。全然廢止。亦不得不之考慮。第一次。請之政友會。保全政府及衆議院之面目。作妥協案。以所謂妥協之新特例。爲單行法。或現行法附則。妥知改正。以得其贊案。但技術方面。決定一任馬場鍈一東岡兩子云。

上海市街告示安民 嚴禁各種排日 尤慮九月十八日事起

一日上海電。上海市街。一日午後。布告安民。宣明各種排日不法團體。嚴重檢束。戒飭市民釋畏旨勸。同時嚴禁各種中華新聞。煽動記事。誇張揭載。華人避難。依然不息。閘北方面。大半避入租界內。四川路北部地方。日僑家庭。所僱華人逃去。日華開戰謠言四起。日華當局。共慮九月十八日滿洲事件紀念日。或起騷擾。方與工部局。嚴重警戒。中華以當日爲國難記念日。揭表旗。禁止屋外集會。以防事件發生於未然云。

臺灣一周航海 新潜艦伊六十七號 一日自佐世保首途

二日佐世保電。神戶三菱造船所。新造我海軍精銳潜水艦伊六十七號。一日開佐世保。以就臺灣一周之壯途。先是二十日間。訓練各種。天候比較靜穩。諸航海中。亦訓練。鶴澤艦長。報告來。此行一周往復豫定三千海浬。單獨航走。以練耐熱耐浪航續力等。發揮特性。當局方注視其成績云。

全島水產 事務協商 一日開于督府

殖產局主開全島水產事務協商會。一日午前八時二十五分。開于督府會議室。出席者富田臺北州勸業課長以外十二名。對水產課長就議長席。致詞後。殖產局長代理松岡特產課長。訓示大要如左。

今日不況之原因。發端于歐洲大戰。遂呈好景氣。因過信此景氣之永續。終被其反動。乃陷于今日之窮境。其恢復殊非容易。就此救濟策。總督府對爲努力。然以有限之財源。畢竟不能爲滿足之民數。故望各位。指導自力更生也。殊如水產獎勵金。爲額寡少。不能如意對漁村救濟施設。要由各位之努力衰圖。以圖漁村之自力更生之也。由是入議事。諮問事項

一、漁業法第四十條。雇傭從事漁業者。雇入及送還扶助所關之規程件。

二、就本島漁船保險普及方法。徵求意見。

各就此答申。午後二時二十五分散會。第二日午前八時續開。

東大野球聯盟 開聯盟戰 訂九月廿三日

二日東京電。東京大學野球聯盟。一日午後六時半。開定例理事會。決定今秋聯盟戰。九月二十三日。其日錄次第。廿日理事會正式決定。午後九時半散會云。

愛國廿五號機 試驗告完 訪西部市街地

臺灣愛國第二十六號輕爆機。爰內地送到。在屏東飛行聯隊組成。去一日午前中。試驗運轉後。由三木大尉其他之手。果試驗飛行。同機與僚機第二十五號。訂來十八日。適滿洲事變一周年記念日。欲訪問西部臺灣各市街地。揚臺北飛行場。休憩後。卽日飛歸原隊云。

米穀法改正可決 不及移入制限 臺鮮米買上可能 臺灣米應無不利

在京總督府安藤技手。有電達臺北正米市場。報稱三十一日。于米穀法改正委員會。可決如次。旋于本會議亦決議。

一、政府案米穀需給調節特別會計法中改正案。將米穀資金一億圓增額增額爲一億三千萬圓。

二、政友會提出之米穀法修正採擇。中改正案(削除牽勢米價。改正得買上臺灣米朝鮮米及貯藏)附加增額案之輸入稅或得免除而採擇。

三、由此兩案之修正。政府提案之米穀應急施設法案。殆取入各條項。故米穀應急施設法案爲否決。

四、政友會有志提案之植民地米統制案。審議未定。照以上決議案。不觸及臺鮮米之移入制限。唯有買上而已。而于臺灣。無不利者云。

臺銀總會 年配二分 監查役重任

臺灣銀行第六十六回定期總會。一日午前十時。開于東京支店。[illegible]分可決。監查役井上[illegible]重任。[illegible]

文山街庄聯合 製茶競技 技術者八十名

文山郡主開。街庄聯合製茶競技會。于三日起。開于深坑庄萬順寮深坑茶業公司製茶工場。此次競技會由各街庄。對庄內選拔優秀技術者二十名。計八十名。由各庄選拔中。然各街庄。對此回之競技會。皆甚贊成。故料屆時定見盛況。其成績如何。頗爲該方面所注目云。

中外要電

陸軍協議承認問題

東京消息。板垣少將。帶重要使命。一日午前七時十五分到京。直於陸軍省會柳川次官。山岡軍務局長等。密議滿洲國承認手續。及與滿洲國具體協定承認後治安維持。對熱河張學良。其他當面重要問題。午後於參謀本部。同樣密議。於是承認問題。活潑進展云。

政友協議通貨流通

政友會。一日午前十一時開幹部會。協議低金利政策徹底決議案。結果以政府時局對策中。關所謂通貨流通圓滿之點。無所考慮。乡主明示我黨意思。迫政府實行。一任幹事長處置。正午散會云。

研究安協案示政府

貴族院研究會東園基光子馬場鍈一氏。一日午後一時半。於院內訪柴田書記官長。提示對牽勢米價非公式妥協案。以探政府之意。該案內容如左。

一、牽勢米價條項。照現行法放置。

一、今年以降至昭和八年十二月末日。照新令買米。

一、照新令。該期間中買米。不照牽勢米價。

卽研究會以此探之政府。政府果否同意。不無疑問。但貴族院。再難提出妥協案云。

聯盟報告書與日本

北平消息。調查團日本代表部顧問書記官。訂來三日。乘長安丸。發旅沽歸國。將報告書重要點。報告政府。該書內容。絕對秘密。無從知悉。但立意在保全日本面目。並不偏中華。聯盟於國際平和。最善努力。一乘三偏。一日會議。議論沸騰。二日可決成案。三日最後會議。結論皆及滿洲事變特殊情。及日滿特殊關係。究竟談解決案。且開國際法上一新例。內容不必利於日本。然使日本與聯盟正面衝突。似無所考慮云。

嘉署內外勤 全員召集

嘉義警察署。定明召集。去三十一日午前七時起。內外勤全員。集合於公園內廣場操練。十一時頃。入同署訓示室。受道山署長訓示後。休憩午餐。越午後一時。全員乘自轉車。道山署長。荒川行政主任同乘自動車前導。一行至嘉義郡水上庄。旋卽歸來。爲耐熱行軍練習云。

嘉義綏靖城隍祭典 市內官紳多數參列 商業協會開大廉賣會

嘉義綏靖侯城隍祭典。去一日。嚴肅舉行。是日午前五時三十分。煙火三發。官民二百餘名。在同廟前集合。正六時。一同入廟焚香。[illegible]參列者。文武高等官。州市協議會員。[illegible]委員長。[illegible]保正。町[illegible]代表者等。六時四十五分。式後退散。午前中。市內善男信女。參拜者躍相接。終午。郡下香客。絡繹見入城參拜。附近道路。金銀紙商。依舊陳列販賣。而嘉義商業協會所主催。秋季大廉賣會。亦於是日起。豫定五日間。在中央噴水至元町派出所間開催。參加商店三十三。分爲兩列。新榮路店。派出所附近。設綠門一個。中央噴水附近四個。日間演唱梨園。夜間映寫活動寫眞。附近道路。懸臨時電燈五百個。頗呈熱鬧云。

基隆市役所 整理吏員 一日發表

基隆市役所。整理吏員。雇員一節。如所豫報。於去一日午後發表。人員十七名。其中吏員十二名。雇員五名。平均年齡五十。

臺北州下 風雨被害 五十五萬圓

八月二十三日。臺北州下暴風雨。臺北基隆兩市及羅東。新莊兩郡。現調查中。海山郡以外各郡。亦無詳細報告。州勸業課據勞務部所接各市郡報告。概算暴風雨被害額如左。

一、蘭陽三郡下。被害僅少。

二、水田浸水八千八十四甲。水稻已長至一尺二三寸。且減水甚速。被害無多。

三、暴風雨強烈。耕地流失埋沒不少。計四百四十四甲。

四、甘蔗果樹被害不少。乃是未成熟。菜園多浸水。然現無多菜。耕地及作物被害合計約五十五萬圓。

臺灣緣故者 入關東廳 或入滿洲外交部

大連近訊。元總督遞信部庶務課長鹽原時三郎氏。今春罷清水市長。任關東廳事務官。入內務局。爲地方課長。最近兼任秘書官。以長文書課。兼長奉天出張所。又同元庶務課長近藤康一氏。去四月間罷遞信省遞信局事務官。最近起用於關東廳遞信局爲副事務官。以長庶務課。又同庶務課人事主任山本侯義氏。最近亦入同遞信局。爲書記。兼局官。駐奉天。又審議室勤務朱淑河氏。最近亦退入滿洲國外交部總務司。爲總長秘書云。

煙草賣捌之呼籲 專賣局擬設法緩和 臺南方面近日將召集協議

臺灣專賣局轄內之煙草賣捌人。自客年七月更新後。因當局對於利益率之削減。甚有入不供出者。獲利至微。以致經營上。故自前屆向當局接洽。冀得稍加利潤。或別籌良策。以資挹注。而客月賣捌人組合開定期總會之際。島內各地賣捌人。俱有懇望之案提出。因是當局鑑於各賣捌人之苦衷。乃就其中之可行者。加以斟酌。近將允許實行。聞其案有三。

一、依最近煙草消售狀況於運轉資金。無困感之範圍內。許可減資。

二、從來規定店中備存之煙草。最少限七日分者。今則改爲五日。

三、現在當局。售煙回數。月定六回者。改爲十回。

如是實行。則店中應備煙草。可以減少。而資本金亦得隨之而減。其假資金以經營者。省得許多金利。且售煙回數增加。資金運轉。無停滯梗塞之虞。臺南專賣支局爲茲事所關。擬於近日中召集各賣捌人協議云。

豐原檢蕉所 存續運動 將提出陳情書

豐原芭蕉檢查所。如既報已由同業組合。決定自九月一日起廢止。但豐原附近一般芭蕉生產者。聞此消息。大感不便。去月三十日。有當地上南坑人衛

正調查中。

昌肚。下南坑人張相傍外二十餘名之重要生產者。參集於街役場。協議救濟策。結果決定連名。向同業組合陳情。請其存續。維持費。諸生產者。願共同負擔。陳情書聞不日欲經由郡役所。向該組合提出云。

中華領事館命華僑 負擔辦事處費用 基隆會館一部極度憤慨

關於中華領事館領事狀發給。自去六月末。係閩欲在基隆。設置辦事處。造局近開中華會館一部。且設事務所。自九月一日起。開辦事務。職員確定[illegible]

自動車衝倒行人 犯人查知拘去

臺北州七星郡北投庄五百十三番地吳火土。年二十九。去三十一日午後八時五十分。由北投庄役場方面。撥米袋七八十斤。欲歸自宅途中。步至北投五百九十一番地路上。適背後。有自動車駛來。欲避不及。竟被衝倒。負擦過傷。入松山公醫處治療。而衝倒之車。雖由現場逃去。其後查知番號爲北七三三。屬臺北市北門町九番地小手島市內大和町四丁目九番地野原源藏。年二十。被七星郡警察課留置取調。

發動機船沈 乘員五名獲救

去三十一日午前十時半。在竹南郡崎頂海水浴場洋面。由浴客發見航海中一發動機漁船沈沒。務報當局。聞報。急派漁船。救助夫巡查三名前往。得救助遭難乘組員五名歸港。該船名。目下尚屬不明。

窺女子如廁擦火照之 女兒責之反被蹴死 犯人走至高雄驛就捕

豐原街人。張明蓮。年三十一。有妹某。去一日午前二時。急欲如廁。卽赴附近公共便所。如廁中。有人擦柴照他。女非常驚訝。卽大聲呼救。張聞妹聲趕到。親向近暗處。有一同街安樂旅館料理人。蔡清江。年二十六。責其不是。互起爭論。蔡竟用右足。蹴張倒地。當場走脫。張腰骨破裂而死。當局接報。急派警官。追捕犯人不果。探知囚乘自動車赴臺中。休憩于友人高砂旅館處。其旅館雇人購買車票。搭夜行車。欲赴屏東。於是同郡急用電話。託高雄署。代爲捕住。卽日押回至同郡。現取調中。

酒類賣捌人死 指定元局技手

中壢郡中壢街。第十七臨酒類賣捌人。楊碧霞氏先月中旬間。爲逝去。其後任。乃指定元專賣局花蓮港支局技手。村上昌敬氏云。

裕產會社 役員送檢察 而章萬生釋放

佐賀縣小城郡乡久村人。現所嘉義市東門町三丁目宮湖定次。外六名。發起募設臺灣裕產株式會社。資本金六百株三萬圓。表面上。每株十二圓五十錢。拂込計七千五百圓。於昭和七年十一月十八日。對法院登記創立。以宮湖定次爲社長。其他發起人。各任役員。然出資額。實則每株僅拂込二圓五十錢。計一千五百圓。成立後。對宮湖社長。酬以功勞株五十株。其他發起人。受[illegible]千三百五十圓。同年十二月。增設姬產婦同榮會。後又創設臺灣福壽株式會社。及臺灣福壽出產株式會社。直至本年七月十五日。因有保險法違反。被當局命令解散。然姬產婦同榮會々費。自成立起。至解散。計收入十一萬四百圓。中產婦支出殘現金七千圓。外不足七千六百餘圓。嘉義署。視爲無整理誠意。卽將宮湖社長及重役朱金印及章萬生等。拘留訊問。爲諸事運動交際費。及科亨遊興費消費。後章萬生釋放。而宮湖定次及朱金印兩名。移入臺南地方法院嘉義支部檢察局。又同社書記藤本方夫。年四十。突然又被拘入司法室訊問後留置云。

南山信組總代會 組合長月俸九十圓 名稱改換保留於次回

既報南山信組。臨時總代會。去二十八日。開於皮子寮公學校。總代三十餘名出席。臨監官有森產業主事內川局。南投郡寺與庶務課長。外來賓有山口庄長及附近各部落警官數氏列席。午前九時。山組合長就議長席而告開會。次就左記議事。逐條審議。一瀉千里。但皆無滞通過。

一、組合長月俸決定之件(月九十圓)一信組名稱改換之件。(保留至次期總代會)一書記減俸之件。一、定款變更之件。一、役員改選之件(理事吳賜斌、陳再興、陳燦南、李川廟、陳頭、李文書、陳木、陳蜂、飛、陳康輝、陳瑞、廖朝秋監事陳貢世、陳作西、陳我、陳高、蕭金瑞等當選)

二煙案罰金

▲新竹郡下舊港庄猫兒錠後面庄人曾火旺。去二十三日。不受當局許可。擅造阿片吸食器。暗賣于吃煙之人。去二十六日被當局覺發。三十日。郡當局處以罰金二十圓。

▲新竹郡下香山庄鹽水港人王振基。素病腹痛。去二十九夜。痼疾復發。乃由隣宅吸煙特許者。密借煙斗三次吸食。被警官查覺。翌三十日。罰金五十圓結案。

金價暴騰中 金器八件失去

嘉義市坤子頂四〇七陳于枈之妻陳氏密。有裝身金器八件。價三百二十圓。去九月三十一日午後四時發覺失落。卽報該管派出所。嘉義署刑事團。至現場檢證。犯人搜索中。

西子灣隧道口 乘合車傷人

高雄市共榮自動車合社運轉手加來致雄。一日午前十時頃。運轉高第六五九號之乘合自動車。自西子灣向湊町渡船場進行中。駛至西子灣隧道口之時。撞倒乘自轉車而來之湊町四丁目松下矢生。年十二。傷兩足膝關節部。治療要十日間。

搬運鐵棒被壓 出血過多危篤

高雄市前金合朱登哉。年二十七。入船町武智農具工場之苦力也。去三十一日午後七時頃。在同工場。爲搬運鐵棒約七十貫時。爲失誤被壓。左眼上等處負重傷。卽昇到高雄病院。出血過多。生命危篤。

船員共謀 密輸阿片二貫 被稅關發覺

商船會社岡山丸乘組員。中國人徐仁才。年二十七。去月二十三日。由廈門港時。受二等船客。中國人所託。得報酬金二十圓。卽與同船火夫長朱阿基。年三十共謀。將二貫阿片隱匿于炊事場石炭中。二十四日。入基隆港。乘隙揚陸。被稅關官吏發覺。將兩名捕向本署究問。去一日將人帶案。送交基隆署究辦云。

山猪湖張家慘狀 外朱林二家亦傳妖異 擬近日中請神鎮壓

竹山郡竹山庄大鞍字山猪湖。乃係戶數不滿二十之寒散村落。同村住民有張惠者。年五十五。一週前其三女張氏里。年十八。突然失去。閱三四日後。獨自歸來。面容憔悴。質之則云被人聘去入一座大厦。日受盛應山珍海味等。其他卻默默不語。至日前某夜。在自宅附近飼豚。又復蹤跡莫明。隨後其次男某。年二十九。三男金調。年二十一。乃相繼發狂。狀甚猛猛。現由家人監禁。聞惠之長男。前年在臺北被車傷死。有人傳係被其情婦謀殺者。現惠染病呻吟在床。又同地朱伯山家。大小數口罹病。宅中有種々妖異。同林藹順家三男林水。年十九。自墜落斷崖後。至今屍體未現。因之素朴住民。隨疑係妖怪作祟。戰々兢々。擬近延南投郡松柏坑。二帝爺往爲鎮壓之云。

震災記念日 各地行事

▲羅東 去一日午前五時。由警察課召集消防組。行防火演習。次山下課長。一場訓示。同七時頃解散。

▲臺南 去一日大震災記念日。由社會事業團體主催。宣傳無酒日。該趣意欲普及一般。卽在市內各學校講話。一面青年團。配布宣傳單一萬枚。于市內各戶。及諸團體。

▲高雄 震災記念日。州當局。午前十一時。集職員于會議室。由野口知事訓示一場。默禱一分間。又市役所及各官衙。有各官衙長講演。各小公學校由校長訓話。午前十一時各宗聯合。假日蓮宗布教所。舉震災記念法會。

▲屏東 同日早朝。消防組一面組員。分乘自動車。撒布防火宣傳單。街當局。撒布國民禁酒會宣傳單。同十一時五十八分。揚花火三發。午後七時半。一齊默禱一分間。假屏東會館。開講演會。黑潮少佐就非常時準備。上條中佐就關東大震災。各講熱辯。聽衆甚多。極呈盛況。

羅東

開送別會

羅東郡前部長。[illegible]轉任宜蘭郡。後任卽米友士誠校長。又多山長跑公學校長粟士誠公學校。於是由羅東小學校長外四名發起。經聯會員七十餘名。於去三十日午後四時。在羅東公會堂。盛開送別會。並由有吏郡東公學校代會員述祝辭。次廣部。永友及長興昇諸氏。述謝詞。梅田羅東郡守舉杯。一同互相健康。五時半閉會。

大放河燈

羅東街大衆爺廟之慶讚中元。於去古曆二十九日。大放河燈。翌三十日普度。是夜晴天。往觀者紛紛絡繹熱鬧。

記念行事

去一日。爲關東大震災十週年紀念日。是日羅東教化聯合會。對同街內各戶。提付禁酒宣傳單千餘枚。其他各小公學校長有對兒童。一場講話云。

嘉義

事務分掌

阿里山國立公園協會理事。分所長各種事務。此回決定如左▲(庶務部)市助役楊克夫氏(會務兼課部)早川直彥。加士峰吉。勝田茂章。徐乃庚中島巴之助。陳福財諸氏(調查計畫部)福道忠亮。加藤德十郎。鍾家成。陽田秦[illegible]中島巳之助。翁及庚諸氏。▲(宣傳部)道山保。白井二。太田勘次郎。小野寺武平。林木根。梅野。早川直彥諸氏。

捕傷害犯

嘉義郡水上庄湖子內[illegible]文瑞。年三十五。[illegible]內[illegible]町六丁目人[illegible]逃走中。月三十一日午前十時。在同市西門町[illegible]嘉義郡刑事捕住。

許漢送檢

[illegible]公廟人楊玉昆。年二十四。去四月四日。向同所[illegible]紹介土地。騙取金二百三十圓。逃走中。[illegible]添附文書。移送南投署局[illegible]嘉義支局究辦。

人事

▲臺北黃奉成氏。去一日[illegible]

▲[illegible]

會事

▲新竹郡紅毛庄下豎主[illegible]六十三名。去三十日午後[illegible]於[illegible]紅毛公學校。開懇談會。[illegible]

新營

罰密屠豚

新營郡鹽水街[illegible]人陳泉外六名。客月十六日。[illegible]密屠豚。被該轄[illegible]巡查檢舉。三十日在新營郡。由郡警部即決。各罰以科料金七圓結案。

溺死水溝

[illegible]

是非

三枚筆中。謀八某女步。得妻家婦。便強々得意。又爲欲博妻之歡心。與某乙結爲密友。不知乙乃一人面獸心之人。此間有曲折也。及早廣絕交爲何(答案)[illegible]

臺灣日日新報
本日夕刊共十二頁

早稲田大學講義

早稲田大學五十周年記念秋季新學期開始

早稲田大學が校外教育の必要と其有意義なるを認め、講義録を發行して以來將に五十年に垂んとしてゐる。其間校外生の數は年と共に增加し、卒業生の數數百萬に上り、幾多の人材を社會に送り出したことは誠に欣幸に堪えない所である。今秋は恰も大學創立五十周年に相當するので、各講義の内容外觀共面目を一新して新學期を開始し、同時に十月式典の後校外生全部に記念品を贈呈することにした。斯くの如き好機會は今後再び容易に得られまい。獨學に志ある人々、此機を逸せず速に入學あらんことを希望する。

中學講義

獨學で中學卒業の實力を得るには日本一の定評ある本講義を讀むに限る。期間は短く、講義は嶄新懇切、加ふるに學費は安く、卒業後は早稲田大學特別入學や學資給與の大特典がある。文部省の中學校令に據つた、最も信用のおける講義録は斷じて是れ以外にはない。

女學講義

信用ある女學講義は日本中に唯一つの「早女講」があるだけである。獨學で勉強しようと思ふ人は、先づこの講義によつて高等女學校卒業程度の學力を養ふを得策とする。どの科目もわかりやすく、親切に講義してあり、且ついろいろの特典も與へられてゐる。

商業講義

小學校を出てから商店・會社・銀行方面で早く出世したい人は、本講義を讀むに限る。働き乍ら充分獨學ができるので就職などの心配もなく、一ヶ年半で甲種商業卒業の實力が得られ又文部省や商工會議所の資格試驗にも合格が出來、尚種々の大特典も與へられる。

建築講義

本講義は建築學の全般を網羅した建築百科全書で、解説は平易、學費は低廉。獨學者は勿論、學生諸君の絶好な參考書である。倘ほ特に希望科目の選擇購讀にも應ずる。

電氣工學講義・電氣工學豫備講義

電氣工學講義は選択第二種、第三種を程度とした最も完全な準備講義。豫備講義は小學校卒業程度の平易な講義。ともに獨學で斯界に志す人々の必讀すべき最良の講義録である。

法律講義

本講義は早大、帝大、商大、明大等の博士・教授を始め、大審院判事、高等試驗委員、辯護士等が大學で三年間に講述する法律全部を分りよく親切に講述し一年半で完全に法律全般を理解し得るやうにしたもので、法律で世に立たんとする人々の最も良き師友である。

政治經濟講義

日本は今、政治的に經濟的に未曾有の危機を孕む。この際、政治・經濟學の知識を得て、更新日本の爲に起つことは吾等の責務である。本講義は政治學・經濟學全般を平易明快に講述し、その原理原則に通ぜしめ、政治經濟諸問題解決の實力を得しむるものである。

文學講義

本講義は一般文藝愛好者に對して文藝鑑賞の能力を與へ、將來作家、批評家たらんとする者に對して豫備的教養を與へることを目的とすると同時に、文檢受驗者の好伴侶たらんことを期す。而して本講義に依る文檢合格者の數は年々夥しき數に上つてゐる。

東京市牛込
早稲田大學出版部
振替東京一一二三・電話牛込三四五番

滋強飲料 スピルカ

商業登記公告
株式會社日本勸業銀行（變更）……

タンダンは
風の妙薬
發賣元 信生堂藥房
代理店 大木合名會社
大阪東區 同 支店

職業

廣告は宣傳の近道なり

第二十七期決算公告
株式會社 華南銀行

臺灣銀行

内科 小兒科 呼吸器病
淺井病院

白梅便箋

中小商業者の救濟も不徹底
商業組合法の内容之を語る

一

今期會議提出の時局匡救に關する諸法案の內、直接小賣商人の窮狀救濟に係はるものは商業組合法であるが、この匡救の效果について論議はマチ〳〵であるが、現に全國二百萬の商業關係者のために唯一つの匡救策としてその成行は注目されてゐる。同法案成立の上は小賣業者は工業組合法にならつて窮狀にも施行されるものと思はれるが故に法の骨格につき依つて見たいと思ふ。立法の趣旨は、今日の產業組合、統制經濟時代にかてひとり全然統制を缺いでゐる中小商業者の自力更生を計らしめるために、現行工業組合法に匹敵する法律を新に設けて業態を改善し中小商業者の金融を便にし共同施設の利用を計らんとするものである。

二

中島商相の如き今日の急迫せる中小商業者の救濟には唯だ一つの商業組合法の設定あるのみと仲々の御自慢であるがその要綱にみると出資制並による法人組織で、商業の改良發達を圖るため共同の施設をなす目的を以つて商業組合を組織することが出來るとなし、組合の行ふ仕事としては(一)組合員の取扱ふ商品の共同仕入、共同保管共同運搬其の他組合員の營業に關する共同施設(二)組合員の營業に關する指導研究、調査其の他組合の目的を達成するに必要なる施設(四)組合員營業に必要な資金の貸付又は組合員の貯金の受入等を規定してある。而して該法案中の山となるべき所のものは、主務大臣は營業上の弊害豫防又は矯正のため特に必要なる場合は組合地域內の未加入者に對し組合の統制によるべき命令を發することが出來るやうになつてゐることでこの一條により商業組合法は僅かに生命が入れられてあると云へる。

三

同法案の內容をたどつてみると共同仕入といひ、共同保管といひ又運搬、營業に關する共同施設統制、組合員の指導研究に關する研究調査、貯金の金融の便宜等を、今日の無統制なる小賣商の實情に比ぶれば商業組合法の出現は確かに役立つ點と見なければなるまい。然しこの立法趣旨は中小商業者相互間の業を目指したものであらうが、少くも動機においては明らかに內地大都市圏に非常に厳しい問題となつてゐる小賣商對百貨店の問題對策から早急に立案されるに至つたことは疑れもない所である。從つて同法案は、現在の小賣業者の缺陷とする所、缺陷と見る所を積極的に立案されてゐる點が多い。即ちこの法律は現在の小賣商などの缺陷に本質的缺陷を認めてゐながらその政策に觸れず、甚だ姑息的な救濟策で糊塗せんとしてゐる嫌がある。

四

何となれば今日の小賣商の行詰りは必らずしも不景氣の影ばかりでなく、又百貨店の進出、購買組合の邪魔のみでもない。實に彼ら同業間の競爭と無統制に因らねばならぬ。若し中小商業者が消費者の人口や、購買能力と調和し而も時代的に合理的な經營をしてゐるものなら中小商業者の窮境は組合組織にして完全に脫却出來るかも知れぬが、商業を無統制にしてゐては組合を組織させても小賣商の衰退の緊急性到底期せられまいと思する。要するに商業は何故小賣商の制限に關する法律を制定しなかつたかといふことで、殊に今後の經濟界は益々統制、合理化の現相を追つて中間機關の介在を壓迫してゆく。例へば時代に迎合される百貨店の進出、公設私設の市場の設ら販小賣商を認らないものとする限り組合、販賣組合の關聯、將た又製造會社の賣店の街頭進出の傾向等は今後益々小賣業者の前途に宿命的な暗い影を投げてゆくのみならぬ。要するに商業組合法は小賣商らの現實缺陷を補ふところはあるが根本的匡救策になり得やうとは考へられない。殊に中島商相のうそぶく如くこれによつて小賣商に自力更生を計れとなすは無理な註文で之で中小商工業者が衆業の途を通れるものと思ふは餘りに單純すぎる斷定だ。恰も工業組合法が實施されて見て案外その效果が擧らなかつたやうに、商業組合法が中小商工業者の更生策としての效果は疑はしいものだと思ふ。

農村負債整理で政府の不徹底を責む
岩城子、坂本氏等から
貴族院本會議(二日)

【東京二日發電通】貴族院本會議は二日午前九時二十三分開議、近衛副議長議長席に着き日程を變更して農村負債整理組合法案を上程し後藤農相の提案理由說明あり

岩城隆德子(研究) 之は時勢米價調節より重大なるが政府は衆議院の修正に贊成か反對か後藤農相は職を賭しても原案を固執すと云ふか如何又衆議院修正の如何なる點に反對か贊成か明瞭にされたい

後藤農相 原案を固執云々は云へぬ衆議院修正の地方金庫を設くる事は反對だが之を都市に及ぼす事、無限責任組合と認むる事には強て反對せぬ(この時德川議長着席)

岩城子 組合を設くるはよいが資金を如何にして得るか示さねば骨拔になる、又農村負債が整理されるやう仕向けるのでなければ今議會提出の巨額の救濟費は效果なからう土木事業の如き然り、之政黨の人氣取にすぎぬ

と不徹底を責め

本案實施に際しどれだけの低資を融通するか實施內容如何、又融資に國民に融通せねば案は空文に期すと思ふが如何、本案撤回の意思なきや

農相 本案のみで負債全部を整理し得るとは思はぬ、他の諸方法を併行の要ありと思ふ、融資方法は能ふ限り多くしたい、融資は國民を對照としたいと思ふが未だ決まらぬ、融資金額を明示せぬ故を以て空文に等しいとは言へぬ撤回の意思はない

大河內輝耕子(研究) 一、融資すれば債權者の取立激化の恐れあり、せぬがよいと思ふが如何二、事務米價維持は米價騰勵と騰貴を誘致すると思ふが如何

農相 一は考慮する二は御同感である

阪本釤之助氏(同和) 本案は別物となつた程修正されて居る、之に贊成した農相、內相、商相の責任は免れぬと思ふが如何

中島商相 商相に及ぼす所は別に責なきに依り贊成した

阪本氏不滿なる旨を述べ質問を終り十五名の委員附託に付き

岩倉道倶男(公正) 徒り質問に時間を費さぬやう議事進行を圖られたい

と議長に注意し前田利定子(研究)は「大事な法案を鵜呑みに出來ぬ質問は未だ足らぬ位だ」と繰り返し

德川議長 本院規則に依れば政府案は政府の說明濟み次第委員附託の事になつて居るが諸君の言論を重んじ許した、その議事の進行を圖れぬとなれば諸君にて考慮されたい

と流石千軍萬馬振を發揮し漸く日程に入り

一、不動產融資及び損失補償法案
一、昭和七年法律第六號中改正法律案

堀切大藏次官の說明あつて一括十五名の委員附託

一、商業組合法案
一、商品券取締法案

中島商相の說明あり一括九名の委員附託とし十一時五十七分休憩

豫算案を緊急上程
滿場一致で可決す
上山氏に對する暴行事件で貴院の空氣惡化を傳へらる

【東京二日發電通】貴族院本會議は一時四十五分再開

荒木陸相 滿洲事變の行動に付き說明諒解を求め

一、金錢債務調停法案

小山法相提案理由を說明し大娛(?)貞氏(同和)の質問あり

岩田宙造氏 債務調停が何故時局匡救となるか、調停の名に隱れて棒引又はモラトリアムとならぬか、新法第二十四條に抵觸せぬか、有效期間は三年か、永久か、國民の責任觀念を破壞せぬか

法相 不況打開のため債權債務調停の要あり、新法には抵觸せぬと思ふ、施行の日より三年間申出を受理する意味で債務調停は破壞せぬやうにする

松本烝治氏 案は衆議院で修正されて居るのに法相の說明、答辯は原案通りだが如何、衆議院の修正を認めるか

法相 大體不可ではないと答へ委員附託となり三時四十三分休憩

八時二十分三度開會したが政友代議士の上山氏に對する暴行から貴族院の空氣惡化の報あり、出席議員三分の二を越え辭職者に大臣席には內相、海相を除く全閣僚着席、德川議長開會を宣し齋藤首相より會期を三日まで延長せられし詔書あつた旨を述べ日程を變更し時局匡救豫算案を緊急上程し豫算委員長馬場(?)保恵伯より委員會の經過を報告し討論なく採決に入り滿場一致可決、同日程の議案は委員會の報告通り採擇に決し午後八時五十分散會

貴院豫算總會

【東京二日發電通】貴族院豫算總會は二日午前十時半開會

大橋新太郎氏(研究) 昨今の農業恐慌の我財界に及ぼす影響に對し藏相の所見如何

高橋藏相 慎重研究し且つ有效適實の手段を執る考へだが、今具體案は言明出來ぬ

三井清一郎氏(研究) 農産物價格引上は重大使命であるが農相は何故事務米價の廢棄に反對するか

後藤農相 今日の米穀法に代る根本策は研究中であるが之が決するまで今日の米穀法を動かしたくない

三井氏 只今の御說明は不時に對する說明である、今日の非常時に對し事務米價の意義を解き農產物價の昂騰を圖られたい

と希望し十二時二十六分休憩

【東京二日發電通】貴族院豫算總會は一時四十五分再開

田所美治氏(同和) 小學校教員俸給不拂を生じないか、教育費の臨時國庫補助を增額しても特別會計を設けなければ將來又教員俸給不拂を生じないか、教育費の費額は如何に考へるか

鳩山文相 町村監督を充分にすれば心配ない

森平兵衛氏(研究) 中小商工業者救濟のため政府は議會で不正競爭不當廉賣取締法を何故制定しなかつたか

中島商相 適當な時に御審議を仰ぎたい

三井清一郎氏(研究) 為替管理、貿易管理につき政府の所見如何

高橋藏相 之は國民の理解如何に依るもので、國民が自覺せねば管理を實行し國民の眼を醒さねばならぬ

三井氏 金再禁止の際の不當切下は惡害ありと思ふが如何

藏相 再禁止下の不當切下は無意味で取るに足らぬ

次で丸山鶴吉氏(同和)と荒木陸相の間に滿洲事件に付き質問あり、大藏、三井諸氏の質疑ありて討論に入り前田利定子(研究)本豫算案は不徹底だがその性質上贊成する、政府はその目的達成に充分努力されたいと述べ討論を終り本案を可決、午後五時十五分散會

議會會期一日再延長

【東京二日發電通】政府は二日午後の院內閣議で議會會期を一日延長することに決定した

> **議會再延長詔書**
>
> 【東京二日發電通】議會再延長の詔書左の如し
>
> 詔書
>
> 朕九月三日マテ一日間帝國議會會期延長ヲ命ス
>
> 御名御璽
>
> 各國務大臣副署

滿洲派遣軍に對する感謝決議案を可決
衆議院本會議(二日)

【東京二日發電通】二日の衆議院本會議は午後一時二十五分開會、一、傷病軍人及び戰公傷病者遺族等の援護建議案外一件の兩案に對する委員長報告あつて可決されるや各派共同提出の滿洲派遣軍將士に對する感謝決議案を日程を變更し上程し總員起立萬歲の拍手裡に可決すれば

荒木陸相 決議を直ちに派遣軍將士に傳へたく感謝し今後一層國民の期待に背かざる樣努力する樣に致させます

岡田海相よりも同樣答辭の辭を述べ次で日程に入り

一、母子扶助法案以下第九まで質疑、提出者の說明あり何れも委員附託、第十議決案は後議延期、第十一以下の議案も一括上程、委員長報告通り可決確定、次で日程を變更し議長裁決にて農村對策委員長安達(?)謙藏代氏(政友)より報告を審議あり、瀧川清吉氏(政友)の委員長報告通り可決、次で社會事業助成に關する建議案外四十四件の建議案に就き委員長報告あり委員長報告通り決定、次で私設社會事業助成に關する建議案外四十四件の建議案に就き委員長報告後の陳情明氏(政友)の報告あり討議に入り河野一郎氏(政友)以下贊成演說を試みたる後採決に入り可決確定三時十五分休憩

會期延長の詔書を奉讀
政友側の動議で散會

【東京二日發電通】衆議院本會議は四時五十五分再開、首班秋田議長は議場の起立を求め會期一日延長の詔書を奉讀する、終つて日程を變更し政、民、國各派より提出された

一、銀行法中改正法律案

を上程、委員長金光庸夫氏(政友)の報告あつて可決確定、この時上田孝吉氏(政友)より散會の動議出で續いて國同から議事進行の動議出るも成立せず散會となる時に四時五十八分

農村委員會決議事項

【東京二日發本社特電】衆議院各派行政整理に關する決議農村對策委員會は一日午前院內に開き左の決議をした

一、肥料國營樹立に關する決議農村の困窮は農産物價格に關する適正なる政策と肥料政策を基調とする生產費の低下方策樹立に俟つの外なし然るに政府は此の兩案緊急の必要に迫られたる肥料政策に關して何等なす所なく國民の待望に添はざるものあり吾人は此際肥料に關する根本國策を樹て農村匡救の基礎を確立せんことを期す

右決議す

政黨を侮辱したとて上山滿之進氏毆らる
政友會の實行委員のために

【東京二日發電通】政友會は上山滿之進氏が貴族院に於て「政友會が事務米價廢止を強調するは黨略的なり」と斷定し種々政黨を侮辱するが如き言辭を弄したるに憤慨し二日午後四時院內に緊急代議士會を開き協議の結果十名の實行委員を選げその

非違を糾弾すべしと言ふ事に決し、淸家、岡田、牛方、河野、前川、三井、尾崎氏等實行委員は直ちに貴族院議長室に上山滿之進氏を訪問し、丁度委員會に入らんとするのにぶつつかり、入口で河野一郎氏より「君が昨日貴族院で發言した事は政黨を侮辱するもので怪しからぬ」と

面談し

たるに上山氏は僕が貴族院で發言した事につき君達から彼是言はれる譯はないと言つて委員會室に入らうとしたので、尾崎天風氏が「一寸待て逃げるな」と言つて兵の袖を引つたので上山氏は「何をする」と怒りを顯しく河野、尾崎氏が「馬鹿野郎」とやつつけた、そこで血の氣の多い河野、尾崎氏か「馬鹿野郎」とは何事だこん畜生」と

拳骨を

固めて毆りつけ一議員が「何れ又のしてやるぞ」と捨臺詞を殘して引揚げたので、上山氏は逃げ出さうとする所を委員が驅け付けて引分けた

全國農會委員も上山氏詰問
貴院での演說につき

【東京二日發電通】全國農會大會實行委員會でも二日上山滿之進氏を訪問し同氏が貴族院で爲せる演說について詰問すると共に農會案の實施に付き說明に力めることとなつた

交涉會で決定
感謝決議案
衆議院に提出

【東京二日發電通】衆議院各派交涉會は二日午後零時半院內に開會滿洲派遣軍に對する感謝決議を各派の院內總務、幹事長の名を以て直ちに提出し二日本會議の劈頭秋田議長より之を發議し滿場一致院議を以て可決するに決定した

決議

衆議院は我關東軍並及び在支居留民の治安維持に付き帝國派遣軍將兵が滿洲の保護に付き刑明治以來勇武剛健その任務を盡し忠君愛國の赤誠を致せる勞苦に對し院議を以て重ねて感謝の意を表す

秋田議長糾彈
國民同盟が決議
本會議に持出さん

【東京二日發電通】國民同盟は二日の本會議における秋田議長の態度に對し院內に代議士會を開き

秋田議長の近時議場における行動は不公平極まりにして議員の言論を抑壓を事とす、同議長の行動は議會振肅の本旨に副はざるものと認む

との決議を爲したが、更に三日の各派交涉會に持出し本會議劈頭加藤嘉一氏が立ちて議事進行に關し發言を求め秋田議長の態度を糾彈する筈

議會雜觀

【東京支局特電二日發】 增加追加豫算に重要法案を貴族院に送つた後の衆議院は大風一過の氣分で各派とも休業として閑暇の觀が逸く廊下にまで響いてゐる

× ×

重要問題を引受けた貴族院は今や自然的討議を行つてゐるが諸案件に對する人氣の見透しがつき大いた閣内は院議のますます(?)

× ×

教育院に米價問題等については上山元總督の意見の發言と米政策とを反抗する等の說が大いに理解へ興へ、大多數のやうな意旨の下に緊急問題の解決を見る模樣である

× ×

督府院內廷部では岡田北務局長が月月城の矢ため大樣はどちらを向いて御座るかとの質問を發したので大いに賑ひを呈した、岡田局長は北向の東ふりだと云ひ木下長官、中島長官外多數は北向の西ふりだと主張し地圖を開いて時間を決せんとしたが遂

顏に窮しみ右感無部に終らんとする折柄電力の安達氏が見えたので結もよしとその裁決を語うた、安達氏は出し拔けに質問を受けて面喰ひ側に返答を興へないので隣に居た朝鮮の林財務局長は「オヤ〳〵裁定人が知らないか」と苦笑する

× ×

やがて安達氏、岡田局長に對し「出て月月城に行つた時西ふりだと說明したぢやないか」岡田局長「よしそれでは俺が帝子を買ふ」とポケットに手を突込み財布の壁だけで終となつた

農民負擔輕減の民政黨の決議案
二日衆議院に提出

【東京二日發電通】民政黨は二日午前十時半から院內に幹部會を開き、正式に民政黨提議案に小農者救濟資金に關する左の決議案を前院に提出するに決したので正午の代議士會に附し承認として決定し、松田源治氏外院內總務一同提案者となり衆議院に提出した、然して三日の本會議に緊急上程すべく政友會に交涉し贊成を求むることになつた

決議案

一、政府は農漁山村の小產者に對しその更生に資するため道府縣又は市町村を通じ無擔保に低資を融通すべし、但道府縣又は市町村にて損失を生じたる時は政府はその損失を分擔補償することを要す

一、政府は農民負擔の現狀に鑑みその負擔の輕減方策を樹つべし

一、政府は前記二件に付き案を具し次期の帝國議會に提出すべし

右決議す

民政黨提出の決議案說明者

【東京二日發電通】三日最終の衆議院本會議に緊急上程の豫定である民政黨の三決議案に對する提案理由の說明者左の如く決定した

一、農村負擔輕減決議案 山枡儀重
一、中小商工業者救濟決議案 前田房之助
一、蠶絲安定決議案 田中貢

けふの兩院

【東京三日發電通】三日の兩院

衆議院 は午前十時より本會議を開き議員提出建議案八件の委員長報告ありて後決議案六件及び議員提出質問趣十四件を上程する、前午前午後に亘り議員提出法律案の六委員會が開かれる

貴族院 は午前十時開會勞頭匪賊討伐將士に對する感謝決議案を上程、次いで諸問委員長報告、小學校臨時國庫補助法案外十二件、諸願十三件、三委員會も午前十時より開會

公正會議員總會

【東京二日發電通】貴族院公正會は二日午前十時院內に議員總會を開き追加豫算案各法律案に對する態度を協議したが會期延長の必要なしとの強硬論が有力であつた

上海は小康狀態
排日取締布告嚴重な爲

【上海二日發電通】排日テロ團の活躍稍衰へず、領事、陸戰隊は警戒中であるが、一日吳鐵城市長の發した排日取締布告は相當嚴重なもので取締實行については相當信賴するに足るものがあるので、我陸戰隊は二日午前日本電信局に駐屯せしめた分遣隊を撤收し、一般巡邏も當局に徹底するに決した、而して事態は既に好轉する兆は期待されないが、次第に小康狀態になるものと見らるるが我陸戰隊では將來惡化の急變に應ずる準備を整へてゐる

獨、平和條約の顚覆を企圖
對佛通告に明示さる

【ベルリン一日發電通】ドイツ政府がフランスに通告した軍備平等權要求內容は他の列強に對する同樣の要求をも包含して居るが、之はドイツがオーストリアとの關稅同盟締結不成立以來の強論たるヴエルサイユ條約改訂の當然の結果で、ドイツとしては一方何くまで賠償金の一部棒引を主張すると共にヴエルサイユ條約の顚覆を企圖してゐる事を明示するものである

獨逸の要求

【パリ一日發聯合】今回ベルリンでドイツ外相ノイラート、佛大使ポンセト兩氏の間に開始された軍備平等問題に關する交涉でドイツ側が要求した軍備は左の如くであると傳へらる

陸軍三十萬、重砲タンク隊新設、海軍擴張、軍器工場三十五新設

總督視察日程

中川總督一行の日程は左の通りである

△二日午後一〇、三〇分發北發
△三日午前八、〇八分高雄着、同八、二八分同發、同九、四二潮州著自動車にて午後三、〇〇分屏東着、同二、三〇發同五、〇〇分四重溪著(泊)
△四日午前八、〇〇分四重溪發、途中老埤農業開墾視察午後〇、四八分屏東着、同一、二八分高雄着、同四、三九分新營著(泊)
△五日午前八、〇五分同發、後二、一〇分嘉義着、集材作業視察同四、〇〇分同發、同四、四三分阿里山著(泊)
△六日午前八、一〇分同發臨時列車後一、四三分嘉義着、同二、二〇分同發、同三、三二分二水著、同四、五四分水裡坑著自動車にて同六、〇〇分水社著(泊)
△七日午前一〇、〇〇分水社發自動車にて出發前日月潭電力工事視察、同一一、〇〇分埔里著發車及輸にて後三、一〇分霧社著、同四、二五分同發、同六、五〇分埔里著(泊)
△八日午前九、〇〇分埔里發自動車にて同九、五五分魚池發途中門牌潭電力工事視察同一一、一八分外車埕著、同一一、四六分同發、午後〇、五二分二水著本線乘換、同七、四〇分臺北著

本庄將軍大連出發

【大連二日發電通】本庄前關東軍司令官は堂々たる武勳に輝き二日午前十時大連出帆のうすりい丸で無慮二萬の見送りを受け一路故國へ向つた

本社の基隆支局長及取次店の異動

本社の基隆支局長東郷元次郎氏は八月末日を以て退職し從來石坂莊作氏の經營してゐた本社取次店の經營に從ふ事となつた、東郷氏は大正十年本社基隆通信部主任となり一時編輯部に轉じたが再び基隆の監督者、次いで支局長となり在勤實に十五年に及び格勤精勵、海港基隆の爲めにも盡す所尠くなかつた、石坂取次店の前經營者石坂莊作氏は明治三十三年五月より本社基隆取次店を經營し次いで基隆の取次店を經營して今日に至るまで實に三十餘年に及ぶ、販賣高の人格者として社會事業等にも盡して來たが今後は基隆信用組合理事長として専心其の任に當る筈であると

紐育株式況

【ニューヨーク二日發電通】ニューヨーク株式市場では景氣回復に伴ふ荷動き增加期待から鐵道株高く諸株之に伴れ好調綿業、鉄業、化學工業等特殊株高かつた

辭令

督府事務官 本多保太郎

上京の序を以て大阪府及愛知縣へも出張を命す

シナチク

友部警務局長のイカモノ喰ひは有名な話になつてゐるが此のイカモノは必ずしも奇趣でなくては納らないさうだ▲同局長の談についての知識と其の料理とは實に手に入つたもので蒲燒きの鰻は何處のでも大事でなくてはとか、炭火の良は何がよいの、燒き方に蒸し方、タレがどうのと岩通か鰻屋の說教はだしといふ通振り、で自宅では毎も自分で八釜かなんぞして園同の舌さはやかにやつてるさうだ▲臺灣へ來てから警務局長として都地に職を持つ關係から今度は趣味が盛址の方へ轉換し數い間に之が急に流行されて「此の頃では、への肉やエキスなどでは納りません、や、矢つ張の生きたやつの鮮血を酒に溶して呑むのが一番ですな▲それから彼奴の眼玉も好いです」と些通叭は丸呑みにするのですが然し此の後で溜よい氣がロ中に擴がつて行きます」と迷を疑さんばかりな表情で弁じ立てる程の通人になり切つて御座る▲局長のこのイカモノ喰ひは何等か精力主義に關聯してゐるはしないかと好事家連が昨今詮索してゐるがまだ所謂は捉めぬさうだ

第參拾參期營業報告 (臺灣興業信託)

昭和七年六月參拾日現在

(固有勘定) 資產之部	
拂込未濟資本金	[illegible]
貸付金及手形	[illegible]
未收入金	[illegible]
取引先及借付	[illegible]
給與金	[illegible]
東京勘定	[illegible]
地所建物及什器	[illegible]
石炭行商事	[illegible]
現金	[illegible]
(信託勘定)	
乙種信託預金貸付金	[illegible]
銀行預ヶ金	[illegible]
合計	[illegible]
(固有勘定) 負債之部	
資本金	[illegible]
諸積立金	[illegible]
未拂配當金	[illegible]
借入金	[illegible]
支拂手形	[illegible]
文化信託	[illegible]
未拂利息	[illegible]
未經過利息	[illegible]
銀行借越金	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
當期利益金	[illegible]
(信託勘定)	
乙種信託預金	[illegible]
合計	[illegible]

工事入札公告
一、[illegible]
九月十三日
總督官房會計課

耳鼻咽喉科 宮島醫院 入院室完備

耳鼻咽喉科 須小醫院

齒科口腔科 杉山醫院

淋病梅毒外科 婦人性病科 田和皮膚科

◇今秋流行の最新柄◇
本セル
英ネル
◇豐富に荷揃ひました◇
臺北市榮町 近江屋呉服店

久遠の若さを保つ
ウーピー御化粧は光る
ウテピーエ 販賣店

白鹿ミルク (煉乳)
HAKUSHIKA-BRAND CONDENSED MILK
TATSUMA & CO. LTD.
ハクシカミルク
白鹿ミルク發賣元 辰馬商會

見よ、この窮乏化！妻を賃貸して生活

臺南州下海岸部落の疲弊

救を求める人一萬三千に達す

[illegible]

妻（又は娘）[illegible]

一萬三千人 [illegible]

農村復活策 [illegible]

臺南州西螺街で救ひの手を伸ぶ

愛護院を新設 貧困者救濟

貧困者 [illegible]

醫療に [illegible]

安心 [illegible]

秋日を浴びつゝ—圓山動物園にて

警察も協力

その言明を得て

假橋撤廢問題に關し 宜、羅兩街民更に陳情

[illegible]

撤廢 せねばならぬと云ふ [illegible]

六〇六號の廉價注射で高雄醫師會紛糾

同春醫院陳醫師派と反對派との睨合ひ尖鋭化

【高雄電話】[illegible]

醫師 [illegible]

反對 派の二つに分れて互 [illegible]

低廉 [illegible]

臺中の商美展は九、十、十一三日間

催物につき一日夜打合會

【臺中電話】臺中における商業美術展は來る九、十、十一の三日間臺中公會堂において開催する事に決定したにつき、臺中市内の商工業者らは右美術展を盛大ならしむべく着々

計畫 中であつたが一日夜市民館に集合して各地同業者の催し物をやるべく打合をなした結果、九日夜は臺中公館において花火をやり十日と十一日は城隍廟祭を特に盛大に行ふ事となり [illegible]

空中ページエントは愼重に考慮

屏東飛行隊 上條中佐談

臺空ページエントは屏東街では十八日開催されるが飛行聯隊に上條中佐を訪へば同中佐は語る

[illegible]

飛行場 [illegible]

深甚の [illegible]

演習は [illegible]

感謝訪問 [illegible]

問題の萊昭商會果然、事業を放棄

策士連の代行會社も行惱み

【嘉義電話】[illegible]

臺東、花蓮港の元老團劍道試合は四日

【花蓮港電話】[illegible]

上坪溪に脅さるる竹東、芎林庄民

護岸工事を熱願す

[illegible]

同情深い [illegible]

奇蹟的に [illegible]

警務課員非常召集

【花蓮港電話】[illegible]

ダイナマイト漁業で元巡査負傷

【花蓮港電話】[illegible]

南部專賣官署の親睦庭球會

【臺南電話】[illegible]

花蓮港街で國防用自動車獻納運動

【花蓮港電話】花蓮港街役場では [illegible]

夫婦喧嘩の末女房自殺

【花蓮港電話】[illegible]

無名の一在郷軍人毎月二圓宛を臺中慈惠院に寄附

【臺中電話】臺中州社會事業協會に [illegible]

幸福 [illegible]

名前 [illegible]

生涯 [illegible]

嘉電値下要求の需要者大會

十日嘉義公會堂で開催

【嘉義電話】[illegible]

頭前溪の [illegible]

浮氣女房亭主の留守中出奔か

[illegible]

新竹市秋期軟式野球爭覇戰

三、四兩日擧行

[illegible]

中報支局開設一周年記念時局座談會

【花蓮港電話】[illegible]

警務課講習

【花蓮港電話】[illegible]

他人の田で手附金詐欺

【屏東電話】[illegible]

海豐女子夜學講習會

【屏東電話】[illegible]

皇軍慰問に陸相宛送金

屏東一、二幼稚園から [illegible]

臺中州郡守市尹會議延期

【臺中電話】[illegible]

屏東軟式野球本月下旬開催

【屏東電話】[illegible]

北上出港

【高雄電話】[illegible]

便宜取 [illegible]

滿洲事變一周年記念行事打合せ

二日屏東で

[illegible]

早稻田劍道部八日嘉義で試合

【嘉義電話】[illegible]

楊碧儀氏葬儀

[illegible]

總督の霧社視察日程

[illegible]

南門派出所開所式盛況

開所式 [illegible]

路傍講演

[illegible]

遙拜式

[illegible]

斗六街報發行

[illegible]

唱歌細目 [illegible]

課長初巡視 [illegible]

上田校長榮進 [illegible]

コソ泥逮捕

【嘉義電話】[illegible]

新竹一、二人講習會

[illegible]

事務長更迭 [illegible]

放火 [illegible]

事務監査 [illegible]

愛沼家告別式 [illegible]

中壢 酒類賣捌變更

[illegible]

ラヂオ欄

今日の番組 ― J・F・A・K ― 九月三日（土）

午前の部

【六・〇〇】朝の挨拶△ラヂオ體操▽今日のお天氣のお知らせ▽臺北測候所發表

【九・三〇】家庭百科問答▽「しらくも」とはたけ▽ラヂオ受信上のことに就いて中南部の方に

【一〇・〇〇】今日の家庭料理獻立△鰻心中▽豆腐の天揚げ

【一一・〇〇】日用品小賣値段△臺北市西門市場調査、臺南市西市場調査

午後の部

【一二・五九】正午の時報△氣象通報（臺北のみ）臺北測候所發表

【〇・一〇】放送局編輯ニュース

【〇・二〇】晝間娛樂時間（レコード演奏）筑前琵琶一、小野訓導（高野旭嵐）二、川中島（益滿旭錦）

【一・〇〇】氣象通報（臺南のみ）臺南測候所發表

【一・三〇】東京市主催「日本オリムピック・チーム歡迎報告會狀況」（東京日比谷新音樂堂より中繼）（雨天の際は日比谷公會堂）

夜間の部

【六・三〇】子供の時間▽獨唱と童謠劇（臺中童謠劇協會員）一、「峠を越えて」「スキーの唄」「オリムピックの歌」濱田輝雄　二、童謠劇「不思議な話」（二場）

【七・〇〇】ヴアイオリンとピアノ二重奏（東京、臺北のみ）名曲定期演奏（ヴアイオリン、アレキサンダー・モギレフスキー、ピアノ、レオ・シロタ）ソナタ二短調、作品一二一（シューマン作曲）

【七・〇〇】端唄（臺南のみ）松浦ヤス　一、香水　二、草の葉　三、一聲　四、あさくとも　五、四條江南

【七・三五】未定（大阪）

【七・五〇】連續浪花節（東京）水戸黄門記（終篇）春日亭清吉

【八・三〇】滿洲よりの特別番組（奉天）

【八・四〇】三曲合奏　一、時鳥の曲（稲山檢校作曲）箏　坂上住子　同　中橋千代子　尺八　森田基風

【九・〇〇】長唄「時雨西行」唄　久保田安太郎、三味線　梅屋敷たね、替手　丸新小大

【九・三〇】時報、氣象通報（臺北測候所發表）臺日ニュース（臺北のみ）放送局編輯ニュース（臺北のみ）臺南新報ニュース（臺南のみ）公示事項、明日のプログラム發表

オリムピック選手歡迎會狀況放送

【午後六・三〇】

東京市主催日本オリムピックチーム歡迎報告會

日比谷新音樂堂より中繼

賑かしき、祝歡を盛して目出度く帝都に歸りついた我等のオリムピックチーム第一班（水上、馬術）は一般選手と共に本日日比谷新音樂堂に於て大歡迎會を催されるが、日比谷新音樂堂で次の順序で行はれる、雨天の際は日比谷公會堂で行はれる

市歌、市長歡迎辭、記念品贈呈、米國大使祝辭、文部大臣祝辭、答辭（岸大日本體育協會長）報告、答辭（各競技團體代表選手）萬歳吹奏（陸軍軍樂隊）萬歳

今晩より― 滿洲からの放送を中繼いたします

毎週火、木、土の三日間

午後八時三十分より

新興の意氣溢ゆる滿洲國奉天より一週に三回日本との連絡放送が行はれてゐるが秋に入つて空中狀態も漸次良好となつて來たので、臺北、臺南の兩放送局に於てもこれを中繼放送する事になつた。今晩がその第一夜で特別番組が中繼される。時間は午後八時三十分から十分乃至二十分の豫定である。この連絡放送は日本放送協會が軍部と協力して奉天から短波で內地へ中繼するものである

長唄 時雨西行

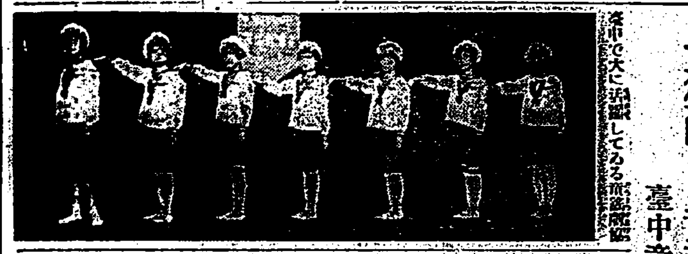
【午後九時より】

唄　久保田安太郎
三味線　梅屋敷たね
替手　丸新小大

此の長唄は去る八月二十四日の晩に放送する事となつて既に發表紹介したものであるが、當日は臺北地方が大暴風雨のため、遂に放送中止となつてゐたもので、今晩改めての放送である。此の曲は謠曲の「江口」から材をとつたもので作詞者は河竹其水（後に河竹默阿彌）作曲は二代目杵屋勝三郎である

（歌詞）

行方定めぬ雲水の、行方定めぬ雲水の、月諸共に、西へ行く、西行法師は家を出て、一所不住の法の身に、吉野の花や更科の月も心のまに〱に、三十一文字の歌修行、廻る國々も長月の秋も昨日と、過ぎゆきて、都をあとに時雨月、淀の川舟行末は鵜殿の蘆のほの見えし、松の煙りの波寄する、江口の里の黃昏に、迷ひの色を留めしかど、隱る時雨に忍びかね、賤の軒端にたゝずみて、一と夜の宿り乞ひければ、あるじと見えし遊女が、情なさの斷りに、是非に立寄る小舟の、何處へ取付く島もなく、世の中を、厭ふまでこそ難からめ、假の宿りを惜しむ君かな、と口ずさみて行き過ぐるを、ならう聞し、と呼び留め、世を厭ふ、人とし聞けば假の宿に、心留むなと思ふばかりぞ、それ思はずば北方へと云ふに、喜び宿籠む、一河の流れの此の里に、お前申すも他生の緣、如何なる人の果なるかと、問はれて包むよしもなく、我も昔は弓取の、佐藤兵衛尉が九代の後葉、佐藤右兵衛尉義清とて、鳥羽の院の北面たりしが、浮世の無常を觀じ、弓矢を捨てて剃染に、身をやつしての法の旅、あら羨まし我が身の上、父母さへも白浪の、[illegible]



劇中で大に活躍してゐる童謠劇協會員

獨唱と童謠劇

【午後六時三十分】（臺北）

臺中童謠劇協會會員

臺中童謠劇協會が臺北進出の機會に、今晩放送することになつたものです。最初に濱田輝雄君の獨唱三曲です。「峠を越えて」次が「スキーの唄」最後に勇ましい「オリムピックの歌」です。次がお待ち兼の童謠劇で「不思議な話」二幕です。脚色は田中春雄氏、作曲は坂山一夫氏であります。配役は次の通りです

女王　日吉富子
病人　石川好子
[illegible]　鹿上好郎
[illegible]　鈴木イク子
[illegible]　藤原淳子
死の神　黃氏來有
ジヤネット　水原幸子
[illegible]　黃氏來錦
[illegible]　田中アキ子
（出演者は臺中童謠劇協會員）

連續浪花節

▲水戸黄門記（終篇）【午後七時五十分】（東京）

春日亭清吉

二曲と三曲合奏

【午後八時四十分】（臺北）

▲時鳥の曲（稲山檢校作曲）

箏　坂上住子
同　中橋千代子
尺八　森田基風

思ひ捨つる浮世の、[illegible]る岸邊の川舟を、留めて浮瀬の波枕、世に不果敢なき流れの身、ふ春の頃は花咲いて、色なす山の端も、秋の夕べに紅葉して、月に上せ霊によせ、問ひ來る人も川竹の浮きふし繁き契りゆゑ、これもいつしか枯れ〱に、人は更なり心無き、草木も哀れあるものを、或る時は色に染み、貪著の思ひ淺からず、又或時は聲を聞き、愛執の心いと深く、これぞ迷ひの種なりや、實に〱これは凡人ならじと、眼を閉ぢて心を鎭め、見れや不思議や、今まで在りし遊女の姿忽ちに、普賢菩薩と顯じ給ひ、實相無漏の大海に、五塵六欲の風は吹かねども、隨緣眞如の波の立たぬ日もなし、眼を閉げは遊女にて、人は心を留めざれば、つらき浮世も色もなく、人も慕はじ待ちもせじ、又別れ路もあらし吹く、花よ紅葉よ月雪の、ふりにしことも、あらよしなや、眼を閉づれば普賢にて、芙蓉のかほり發竹の調べ六牙の象に打乘りて、光明四方に輝きて、拜まれ給ふぞ有難き、拜まれ給ふぞ有難き、西行法師が正身の、普賢菩薩を拜みたる

▲茶音頭（菊岡檢校作曲）

我が宿の池のふじなみ咲きにけり、山時鳥、いつか來帶かん、去年の夏なき古してし時鳥、夫かあらぬか、聲のかはらぬ、今さらに山へ歸るなほととぎす、聲の眠りは我が宿に鳴け、聲の眠りは我が宿に鳴け

三絃　坂上住子　箏　藤原とま子　尺八　森田基風

世の中に隔れて花は吉野山、もみじは龍田茶は宇治の都の辰巳それよりも、脇に都の米申すきとは誰か名に立てし露茶の色の深みどり、松の位に喩へては、一と云ふも低けれど、情は同じ床飾り、かざらぬ胸の奧深く、くさ碎けぬ心から、閉けば思惑ちがひ目、違うて何うしてから宿の所縁の竹は直なれど、それは茶約のゆがみ文字、姿を晴らしの初音、むかし話の祖父婆となるまで釜の中、冷えず絶えぬ添はくさりの末長く千代萬代へ

ヴアイオリンとピアノ

二重奏（東京）【臺北のみ】【午後七時より】

ヴアイオリン　アレキサンダー・モギレフスキー

ピアノ　レオ・シロタ

▲ソナタ二短調、作品一二一（シューマン作曲）

名曲定期演奏の第四回放送である。アレキサンダー・モギレフスキー氏の技術、レオ・シロタ氏の解説等は此のシューマンの難曲も見事なものである。又此の二人のコンビネーションは現在日本に於ては[illegible]

端唄

（臺南のみ）【午後七時より】

松浦ヤス

一、香水（歌詞省略）

歌澤のものであり、歌へ世界に出しても誇るべきものである

二、草の葉　草の葉に、やどりし月も、小夜風に、御やこぼれてばら〱と、露のしづくか、乎かつゆか、濡れて色ます、野菊の色

三、一聲　四、あさくとも　五、四條江南（歌詞省略）

家庭百科問答

【午前九時三十分】（臺北）

▲しらくもとはたけ

▲ラヂオ受信上のことに付て中南部の方に

晝間娛樂時間

【午後零時二十分】（臺北）

▲筑前琵琶

一、小野訓導　高野旭嵐

大正十一年の春の末、宮城縣刈田郡福岡村長袋、宮小學校訓導小野さつき、數へ子を連れて白石川河原に郊外寫生に出て、溺れる二人を助けんと其の身を犧牲にした美談である

二、川中島　益滿旭錦

鞭聲粛々夜過河。曉見千兵擁大牙、遺恨十年磨一劍、流星光底逸長蛇の詩で有名な信玄と謙信、川中島の一戰をうたつたものである

家庭料理獻立

【午前十時十分】（臺北）　荒木東京發表

▲鰻心中　蒲鉾百匁、鰻（頭從二十匁）、山芋少量、片栗粉大匙二杯、卵、砂糖少量

▲豆腐の天揚げ　白豆腐二丁、片栗粉大匙四杯、油、ソース又は醤油

滿洲の開發と我が國（二）

在鄉軍人の移民を送り鮮農を指導協調せよ

本社新京通信員　大野宏

彼等鮮農

の生命、財産を保護すると共に、擬滿的鐵路を與へるの策は現在の最大急務でなければならぬ、今も朝鮮總督府又は外務當局に於て凡ゆる手段方法を盡して其の保護を圖つて居るが、是れは眼前の急務で、まだ數稀の自滅を脫して居らない。其の反面に於ては唯一部の鮮士や浪人の私腹を肥すばかりである

國家百年

の大計より推察するならば九牛の一毛の策に外ならない少なくとも滿洲開拓の一大會社を設立するか、それ共數十萬、數百萬の會社を作る大滿洲が全力を擧して、滿洲の開拓し、鮮農を指導しないならば後期の結果を得ることが出來ないのである。これが當局の責に於ては如何に水力不足であつても、自然の水力のみに頼らず

科學的力

と經濟力とに依つて井を掘ち池を掘つてするならば、數千、數萬町歩の開墾でもあつても直ぐ開拓することが出來るのである。即ち前述せるが如く在鄉軍人と鮮農とが經營すべく、相互を打つて一丸したる強力な大開拓會社を設立して甲地に數千町歩乙地に數千町歩と入力、資力、水力の可能な範圍內に於て

大小幾十

幾百の開墾を滿洲の各地に經營し平時に於ては、內鮮人共に農業を營み、有事の際は軍事上共に當り、一朝有事の際は身命を君國に捧ずると言ふ資本主義的營利事業を度外視せる所の眞の國家開拓會社を設立して、初めて其の成績を舉げ得るものなりと確信する次第である

現在滿蒙

に在住せる鮮農者百萬を數へて居るが、眞に樂觀的な理想の農場を經營するに於ては、百萬は愚か、朝鮮內地の一千萬以上の鮮農全部でさへも移住さすのに困難ではあるまい。要は資力の如何であるが、是れ又眞に反面に於ては

滿蒙開拓

の會社とは如何なるものなりやと言ふに、其の主旨に

「我が社は滿蒙の新天地を開拓して日鮮兩人の共存共榮の楽園を造り人類の食糧問題及人口問題の解決を期すると共に、東洋永遠の平和を確立し、世界人士をして羨望の的たらしむるにあり。願くは南米ブラジルをして吾人の企劃より永遠に休消せしめ、米國をして排日移民法を

自ら放棄

せしむるに足るべき主旨に基き其の經營方法も上述の如き一般社會の搾取階級の資本主義的諸般の社會とは自然異なりたる、會社を本位にし滿蒙開拓を自治にし資本を共同にして、並に、初めて眞の理想的一大會社の實現を見ることが出來、後期の目的を達し得るものと確信して止まない所である。所謂理想的滿蒙開拓會社の

具體案

に就ては我社の誕生、啓發等各々專門的立場に於てそれ〱の理想案を有して居るのであらう。筆者の如き門外漢の容喙する所ではあるまい。然して其の鮮農の移住及指導方法に就ては眞に理想的農場さへ實現すれば、之れに移住さす良好な鮮農を得ることは、敢て難事ではない、要するに其の

根本精神

の如何と經營的援助の如何に依るものである

博士の不良は大學教授會の責任

學術ばかりでなく人格も嚴選すべし

赤間專門學務局長談

學位所有者にして

誇大なる

廣告に利用される事を默認し、或はインチキ賣藥や怪しげな療法に醫學博士の名を連ね、醫學的常識の足らざる一般人を惑はして居るものであつて、當人の心がけの程に依つて不正なる行爲を敢てし、不當なる利益の分け前を受けてゐる者が頗る増加しつゝあるので、內務、文部の兩當局ではこれが取締について協議されてゐる。即ちこれ等

インチキ

行爲は醫師の職責を穢し、醫師の品格の上にも重大なる影響を及ぼすものとして極力彈壓の方策を講ずる事となつた。學位の授與に關しては文部省から各大學の教授會推薦により行はれてゐるが、これは單に學位の點のみならず人格をも考慮して然るべきもので又不正に對しては學位授與手續により學位を剝奪する事になつてゐるのでこれを以て

醫界革正

を斷じんとしてゐる。右に關し文部省專門學務局長は[illegible]

曙光（93）

生方敏郎作　中野修二畫

脅迫（三）

春田と澄江は、辻の探偵の話に二つ年べ至る[illegible]めに用意されてる座布團を見たが、遠慮してそれを敷かずに、その側に坐つて丁寧に叩頭をした。そして、

「暑氣が相ですね！何うか僕等にお構ひなく、楽になつて下さい。」

「いや、氣分は餘り惡くないんだがね。醫者が喧むしもんだから、少くに不自由で困るよ。だから此二三日退屈して、何處へも行かずに、家に臥てるが……。」

「トリッペルが臥へ來たんぢやあないかね。」

「はゝゝ……さうかも知れん。然し、若い時分、惡病も犯した報いかも知れんよ。しかし、もう好い加減ですよ、澄江、申しますか」

と、辻はかなり得意の面持で語つた。

女中がまた主人への水と、客達への麥茶を盆に載せて入つて來た時、辻は仰向いて、藥をコップの水で咽喉へ流し込んだ。春田は、吸のいい刻煙草に火を點けた。そして、今夜來た用件に就いて、ポツポツ語り出した。

「この人のことから起つた問題なんだがね。」

と、彼は澄江の方を一寸見て。

「これは、元々僕の中學時代の友人の妹なんだが……。」

「ああ、さうですか。」

と、辻はまた座り直して、澄江の方を見た。で、澄江は、

と、默しく頭を下げた。

辻は、それに會釋して。

「うん、それから？」

と、また春田の方を向いた。

「澄江さんが、ありや、何日だつけ？」

「一昨昨日でしたわ。」

と、傍から澄江が助太刀した。

「さう、一昨昨日の晩、僕が外から歸宅してみると、もうその時は餘ほどおそいんだ。十二時近かつたかしら？座敷に灯がついてゐるから、誰か來客があるなと思つて、家へ入つてみると、この澄江さんが來てるるんだ……何うして來たかつていへば、國元の親たちが、無理矢理この人のいやがる男を、婿に取つて新宅に出さうといふもんだからね……」

「と、地方から家出して來たといふのかね？」

「まあ、さうだ。ところで、それを見て僕が案擬して、家出させたやうに、噂女誘拐だといつて、訴へるといふんでね……」

「あ、さうか〱。しかし、もう出來たものなら、仕方ないことだよ。こんな美人なら、今まで親が付かずんだのか、不思議なくらゐなもんだ……わツはツは……」

「いや、君、さうぢやないんだ……さあ、もう少し聞いてくれ玉へ……。」

わツはツは……。」

と、辻は大口開いて、快活に笑つた。

（病氣といつても此分ならよかつた。）

と、用件で來てゐるだけに、春田は友人の元氣なのに安心した。女中が茶を運んで來た。辻は、女中に。

「僕には水を持つて來てくれ。藥を飲むから……」

「はい。」

と、いつて女中は退つた。辻は枕頭の盆の上にある藥袋を引き寄せ、中から一服拔き取つてオブラートに包みながら。

「何うも、この家へ越してから惡い事續きで困るよ。」

春田は、先程から天井や床柱など見物してるたが。

「そりやいけないね。しかし今度の家は代議士でも住みさうな家だね。初めて來ると、一寸吃驚される位の邸宅だ。」

「今の代議士は貧乏で、こんな家を借りても店賃が拂へまいよ。僕がたもんだから、仕方なくこんな所を見付けて入つたが、廣すぎて女中共は淋しがつてる。だが庭だけは靜かに僕の氣に入つたよ。澄江もまたゆつくり來て、庭を見てくれ給へ。」

微妙なる男性器の造化機能を破壞する不自然行爲の害

其回復方法

人體の生理的構造は頗る研究すればする程、造化の妙に驚きりがないが、殊に生殖器は、その器能構造と與ゆる觸覺の鋭敏さが如何に精巧な機械でも及びもつかぬ程微妙に出來て居るから、不自然な行爲は、生殖器の機能の破壞的慘禍を招き、又陰萎不完全となり

暗い影！

同時に

腦神經衰弱になり天才も〱段々低能化して人生の落伍者となるのみか、學業も生涯を持つ價値のない情けない身となるのである。それで一日も早く目覺めて、自分で造つた罪は自分で回復を圖るの外はないが、局部的疾患に於いては描いた生殖器の[illegible]、完全に縮小、精神萎縮は、局部へ直接の治療を行ふことが最も合理的で効果的確である。是れ即ち專賣特許ホリック眞空水治療法器が、醫學界の驚くべき、新發明を鼻中しつゝある所以である。本器は敏感なる神經を養ふ器の[illegible]に神經[illegible]、驚くべき醫學的理論によつて、形は小さく輕便で而も理學作用を精細、巧妙に應用せられ、其効力は非常に大きい一日一回、二回僅かに五分間づゝ自分で秘密安全に局部へ直接使用して治療すると、物理作用の眞空吸引力により、一回毎にグン〱と増大發育する寸法が局部の血管の循環に一新したる發達的に現はれ、局部に確實に性慾以外のホルモンの活用を増加させ、其局部神經衰弱、遺精、夢精、衰弱、萎縮、不能、早漏症、精力減退等を回復し、最も安全な短期間に強健體用で、縮小も發育して男子一生の精力を自然に補充し、之を確かな基本に立派に發育させ、しかも頭腦がさえ、精力が增加し、殆ど臥位の人は臥床となり、記憶力が強くなり、元氣の人は強い心を新たにして早速實行を……

◎無代進呈

非賣品　圖入説明書（實驗者自白文集共）

ハガキで……申込あれ
全部無料で個人名義で密送す

醫學博士六十名實驗證明　各博覽會名譽大金牌受領
專賣特許　眞空水治療法器

送料　廿一錢植民地五十錢　金四圓五十錢
代金引換十五錢增
專賣特許　包裝安全自慰器
（包紙が切らずに立派に治る）　金三圓八十錢
送料內地十五錢

東京市芝區三田一ノ二四　神谷町十八番
電話芝三二一一　振替東京七七三九九番
大阪堂ビル四階　電話北八一六八・振替大阪五一七九九
東京　新療法研究所　大阪支部

高速度數字料理（？）

どりこの

サア召上れ!!

美味と云ひ、滋養と云ひ、これ程よい夏の飲料はありません。

◎飲み方は色々ありますが普通六七倍の冷水に薄めて召上り下さい

專賣特許　效果百％

新　喘息　薬　オスタトン

中華民國專賣特許　精神病內服新薬　オンコトリネ（？）

大阪市東成區大今里町三〇九　小林藥學實驗所

廣告は宣傳の近道なり

錦金丸銃砲店

金丸に限る

御用は錦金丸へ

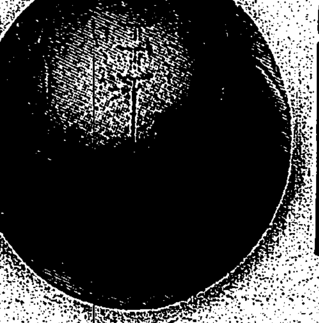
臺北市本町一丁目　電話七番

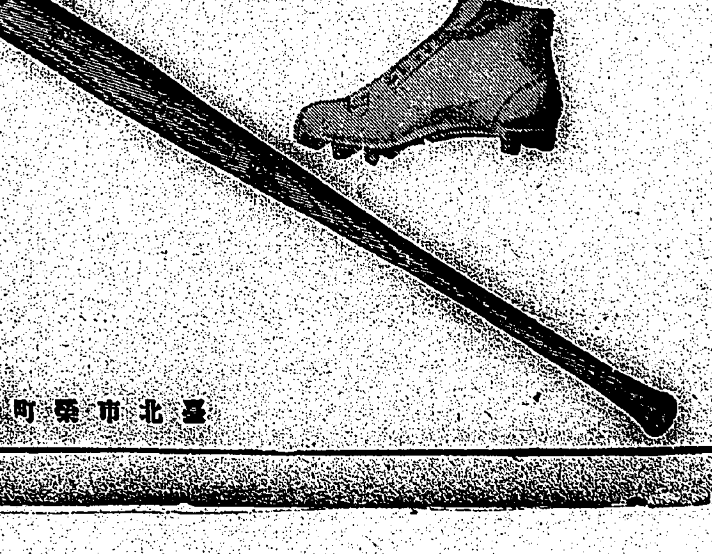
商工省公定保證合格品　外品の根を絶つ最高級品

體溫計

二円の體溫計

製造元　仁丹本舗　森下博　國內用專賣





フツトボール用靴
野球用バツト
ヴアレーボール
野球用グラブ
其他各種在庫品豐富

どうぞ御立寄下さい

臺北市榮町　臺灣日日新報社運動用品部（電話四八三番）

私の健康法
――妙法は茲に……

新竹州　郡茂德

實行のものを左に記します
一、節制と規律…從つて暴飲などは賛成しません、就寢は早く、十時には引揚げます
二、冷水浴…明治四十四年以來二十年計り續けて來ました、冷水浴をやりますと食物は一日に三十回宛かみます之れも少年時代から實行して居ります
三、運動…運動はテニスと登山とをやります、テニスは毎日ですから毎日一時間位やります、日曜休日には山に登ります

臺南市　村上玉吉

以上の三つを實行してみますから八十歳位までは生きられると思ひます
一、不況打開と官民の協力によつて…中小商工業者を保護しやうか乃至生産者を保護しやうかと色々考へて居ります…

臺北高商教授　坂田國助

一、適當に動く…
二、不況打開策…

臺北高商　小笠原金亮

一、私の健康法…
二、…

格上げが禍して移出時期が遲れた
虎尾斗六の蓬萊米
中部米にも多大の影響

中部臺の一期蓬萊米は去六月の雨續きで著しく出廻りが遲れたが高雄州下の蓬萊米と虎尾斗六兩郡を除く臺南州下の蓬萊米とは其後價格の平均によつて…生産高二十四萬袋の內より島內消費四萬袋を差引き移出力は…

石拔丸糯　內地へ賣出す

全島水產の石拔丸糯が近年石の混入多く非難されてゐるので…

全島水產事務打合
第三日は基隆で開く

全島水產事務打合會第二日は前日に引續き二日午前八時から總督府會議室に於て開催、…

沙轆製糖總會
損失繰越

沙轆製糖は去二十一日定時總會を開き…

臺北州農會主催の水稻收量競作會
五日州で褒賞授與式

臺北州農會主催の第五回水稻收量競作會褒賞授與式は既報の如く五日午前十時から州會議事堂に於て開催されるが右審査の結果決定した…

	本年	前年
一等	[illegible]	[illegible]
二等	[illegible]	[illegible]
三等	[illegible]	[illegible]
三等	[illegible]	[illegible]

即ち本年は前年に比し收量は減少をみるに到つたがこれは本年の氣候が著しく非常に寒かつたので收量にも影響するに至つた…

新竹州の一期米實收高

新竹州下に於ける昭和七年一期作實收高は左の如く前年同期に比し蓬萊米は植付面積に於て一萬五百九十六甲、收量に於て十八萬一千三百六十九石增、在來米は面積に於て九千百四十九甲、收量に於て七萬九千三百九十四石減、丸糯は植付に於て一千百十四甲、收量に於て一萬三千八百十四石增、長糯は植付に於て四十六甲、收量に於て二百七十六石減、叉陸稻は植付に於て三十六甲、收量に於て百五十五石增加し差引植付面積に於て二千百五十一甲、收量に於て十一萬五千六百六十八石の增加を示してゐる

	植付面積	實收高
蓬萊	[illegible]	[illegible]
在來	[illegible]	[illegible]
丸糯	[illegible]	[illegible]

上期財界觀 (三)

臺灣の經濟界
產業界は一般に好況　通貨も一割方の膨脹

臺灣銀行　島田頭取述

臺灣 次に臺灣に於ける經濟事情を觀るに…貿易總額は二億三千百七十七萬圓にして內移出は七千七十一萬圓前年同季に比し二百一萬圓を減じたるも右は包種茶、石炭及セメント等主として上海事變に伴ふ

日貨排斥並 に共價格低落に原因するものなり、輸入は千七百七十六萬圓を示し前年に比し二百六萬圓を增加したるは外米の輸入許可重に關稅改正見越輸入に因る所多く米、大豆及び石油等增加を示し居れり、次に對內地貿易は移出一億四千六百九十三萬圓にして前年同季に比し七百十五萬圓を增加せり、是れ主として砂糖の增產に因ると雖も又米價の昂騰と鑛物產の增產に因る所尠なからず移出米は數量に於ては前年に比し八割以上の增加を示したるを以て移出數量の減少に拘らず價額に於ては…

金價暴騰に 於ても米價の騰貴砂糖の增產は尠なからず影響を及ぼし…

內地財界の

…

米…… 昨年金輸出再禁止以來本島二期米は引續き强勢を辿り…

本年最高値 を出現したる…

砂糖…… …

壓搾期間の …

產糖制限に …

全滅の狀態 …

鳳梨事業は …

茶 …

臺灣製糖會社の暴風雨被害狀況

臺灣製糖會社各製糖所區域內に於ける過般の暴風雨被害狀況は南部は依然臺北頭製糖所區域內の一部に約一割の被害程度を見込まれて居る、其の他製糖所區域內は要の出水に蔗園は悉く水に浸され て仕舞つたが水の中に浸つて居たと云ふ事が暴風を防げた事ともなつたのであると云はれて居る

大甲方面の產米改善熱
米穀檢查所西村氏談

總督府米穀檢查所西村氏は八月一日より一ケ月間大甲出張所へ出張檢査に從事し、この程歸府したが大甲地方に於ける最近の產米狀況を次の如く語る

大甲管內の產米は中部米として決して恥づる所がない、殊に蓬萊米の如きは當業者の熱心が大したもので次々たる米穀檢查協會が設立して檢查所と一致團結價格の向上に腐心し、…

島內糖價十八圓
內地の現物よりも高い
逆移入引合ふ採算點

糖價は內地市況の軟調に加へ…

上海海關の領事送狀規則

外務省から總督府への通牒によれば上海海關は八月十八日附を以て…

華南銀行
二日總會開催

華南銀行第二十七回定時株主總會は九月二日午後三時十二分より同行三階に於て開催、總督府からは…

糖商連の外糖輸入の防止策

【大阪二日發電】…

米の試食會

總督府米穀檢查所では三日午前十一時から本店において目下大人氣を博してゐる蓬萊種中…

蔗組長期講習會へ

…

パラオ島の北方に颱風又復出現
三日頃臺灣に接近

二百十日に內地本島共に無難に經過し昨二日も內地は間歇雨に止まり北陸及北海道に降雨があつたのみで引續き晴天であつたが同日午前南洋パラオ島の北方約四百五十キロ、即ち北緯度の東方洋上に七百五十四粍の新颱風出現、北西に進んでゐる、之が爲め本島は朝來天氣陰鬱となり臺北地方に驟雨を催はすに到つたが右颱風が北西に進めば三日頃より南支本島に接近すべく中部北又は北東に轉進すれば內地を襲ふ恐がある、目下高氣壓は本邦の南東洋上と北支那方面とにあつて七百六十四粍內外を示してゐるから颱風は右高氣壓に邪魔され北方には進み得ないやうだが本島にしても既に昔出の穫入期當に伸長し二期蓬萊米の開花期も近づきつつあるので二百二十日後までは警戒を要する時期であり內地も亦中稻晚稻の開花期はこれからであるから右颱風の進路には注意を要すべく若し颱風が內地を襲ふやうだと米市場の人氣を刺戟し投機筋と相俟つて意外の暴騰がないとも限らぬといふので特に米界人の神經を尖らしてゐる

商況（二日）

米況

臺中米價（二日）

蓬萊米七、三〇錢、丸糯七、五〇錢、在來米八、六〇錢、出米…〇、一〇〇袋（臺中電話）

臺米現物相場

南部一期在來米	五、九五	[illegible]
北部一期蓬萊米	六、八五	[illegible]
中部一期蓬萊米	七、〇三	[illegible]
南部一期蓬萊米	六、五〇	[illegible]
北部一期丸糯米	六、九〇	[illegible]
南部長糯米	六、五三	[illegible]

基隆在庫米（二日現在）

[illegible]

高雄在庫米（二日現在）

[illegible]

正米市況（後場）

[illegible]

大阪期米

[illegible]

株式

東京短期

[illegible]

東京長期

[illegible]

堂島米況後場

[illegible]

堂島米況前場

[illegible]

大阪中の島正米市場標準相場

[illegible]

堂島雨建控除俵合

[illegible]

堂島前場先限雨建 控除主な手振

[illegible]

堂島前場先限主なる手筋

[illegible]

各地期米引跡氣配

[illegible]

各地正米

[illegible]

神戶期米

[illegible]

東京期米

[illegible]

公債

東京國債

[illegible]

東京銀行實株

[illegible]

東京株況後場

[illegible]

東京株況前場

[illegible]

大阪長期

[illegible]

大阪短期

[illegible]

爲替

神戶日米爲替

[illegible]

外國爲替相場

[illegible]

銀塊

[illegible]

砂糖

大阪現物

[illegible]

大阪淸算

[illegible]

絲況

大阪綿絲

[illegible]

大阪棉花

[illegible]

橫濱生絲

[illegible]

肥穀

シカゴ小麥

[illegible]

大連特產

[illegible]

神戶豆粕

[illegible]

神戶市中相場

[illegible]

魚類卸相場表（二日）

臺北市中央卸賣市場

[illegible]

青物卸相場表（二日）

臺北市中央卸賣市場

[illegible]

大統領の王座を爭ふ 民主黨候補ル氏一家

米國の天下を爭ふ大統領選擧も今秋に近づいた、現在の大統領フーバー氏と共の王座を爭ふ民主黨の當の相手に紐育州知事であるフランクリン・ルーズベルト氏、酒を呑ませるか、今まで通り呑ませぬか共和、民主兩黨の政策上の大きな爭ひにもなつており何れが勝つかは同國政界における興味百パーセントの問題である(寫眞はフーバー氏を向ふへ廻して戰ふ民主黨の大統領候補者のルーズベルト氏一家で下段は氏と夫人、立つてゐる左が子息エリオット右がジョン)

農民解放の農業政策へ

◇千差萬別の農村窮乏打開案◇

(上)……近藤康男

新聞・雜誌・叫ばれてゐる農村窮乏打開策はそれぞれ主張の立場の異なるにつれて特色を有し、千差萬別であるが、その間一脈相通じてゐるところは、今日の農村問題は單に農民、農村自身の問題であるのみならず、全經濟機構の基礎をなしてゐるといふことが喧々に承認せられ、日本國の運命に關するとせられてゐる點である。一般的には海外新市場獲得の困難性又は滿洲への支出が收入を困難に迫逼して、急に回收の見込がない今日の我國の場合において、農村といふ國內市場の衰退は全資本の衰退を意味するに外ならないことが強く感ぜらるるに至つた事情が多くの打開策、主張に反映してゐる。

口

農村を『救濟』することによつて自己が救濟されんことを希望するといふ問題である。穀物を食つて生きてゐるところのものである。されぱこそ町村長や農會長のみならず官僚、資本家、保險會社、日本銀行等々の經營者が農村問題に關心を持ち、座談會に出席して意見を述べてゐるのである。されぱこそこれは政治問題であり、臨時議會が開かれてゐるのである。

口

このことは今日盛に宣傳された多くの救濟策が如何なる性質のものであるかをみることによつて證明する。多くの案は政府的に起死回生の注射を『農民』に施し、若干の治療を施したる後において、眼に見えて自己の利益になる方法を以て行き詰つた後において、然に遣はして利を收めんとするものに過ぎない。金融に窮した方法を以て農村を通して從ろに救濟せんとするもの者はあるにしても、

一、農家負債の整理 農家の負債を整理しては從物は死ぬであらうことは一般に認められてゐる。もつとも有效な借金棒引やモラトリアムは問題にならない。預金部から興銀・勸銀・農工銀へ融通せんとする不動產擔保資金化策はほんものに相違ないがこれは地方銀行の中風狀態に血を通はすことによつて、結局この策の救濟者たる大銀行が危險から遁ざからんとするものである。

口

又農民に自作農維持組合を組織せしめ、これに現在の借金を肩代りせしめんとす。要は、昔の五人組制度によつて高利貸資本の命脈を維持する結果となる。生産的に用ふるならば向上に役立つべき低利資金が、前貸のために途中で殆ど流れることがないと誰が保證してくれるか。

二、農村復興の前提

農村自治體の經濟的必要も認められてゐる。しかしそれは各種の直接稅ではなく、間接稅の自家消費的負擔の輕減、營業收益の制限によつて始めて眞の解放が行はれることを看過してはならない。このことを多くの座談會で強くいつた人を今まで不幸にして聞かない。

これらの消費稅は被壓迫階級の負擔であつて、彼等が其鹽によつて正しく反映されることはいつも困難であることを語つてゐる。この案は國の財政の重要部分を削ることになつて、益々強化せねばならないところの國家資本が勞務化することを意味するから、今日の政府に期待することはやめねばなるまい。

三、通貨膨脹の問題

『通貨膨脹の問題』は此に農村救濟の意味からのみならず、一般に景氣回復策として要望されてゐる。インフレーションは、その實行方法は如何ともあれ、恐らく我國の將來において避け難い運命であらう。けれどもイン政策は農村を救濟する力をもつてゐるか。もつとも可能性のある低金利政策にしても、これが新規事業を刺戟して、物資に對する需要を生むこと、つちで大地を打つが如く間違ひないものだといへないことは米國における近年の低金利政策が悲しむべき例を示してゐる。

口

通貨や金融政策では經濟狀態がよくなる自信はないと深井日銀副總裁は自己の職業に關する正しい認識をある座談會で語らしてゐる眞の購買力は勞働者農村への分配の相對的增加によつて始めて增加する。

四、土木事業

インフレーション政策と一體となつて行はれる土木事業は好景氣の『迎へ水』『呼び水』として呼び聲が高い。これは現在の政府にも期待することが可能である。國民及び農業に直接金を撒りまかないにしても、多少は勞働の機會を與へるものであらうし、でないにしてもまづ請負業者とセメント會社等を潤した後において、間接に農産物に對する需要の喚起を求めるお鉢を營むであらう。しかしこの『呼び水』が眞に好景氣を呼びだす力があるか否かは疑問である。土木事業がインフレーション政策と伴つて行はれたとしても、需要の基礎になるところのものがなくては物は望まれない。呼び水は汲み出ださるべき水があつて始めて呼び水になる。汲みださるべき水があるか？

◇

第一に世界經濟恐慌が克服されねば日本へ、日本の農村へ春は訪れない。ぜい澤物たる生絲はアメリカの回復なしには回復の道はない。アメリカは戰債棒引に反對してあると遠くからローザンヌに對して怒號してゐる。佛國は賠償金なしにはやつて行けない。

口

しかるにドイツは國內の政情をみても賠償支拂ひが不可能であることが知られる。歐洲からの賠償をアメリカが戰債にしない限り好景氣が生絲界にくるはずがない。世界中の井戸は掘り替へを要する程にかれてゐる。

口

日本の特殊な事業からいへば滿洲から國が好轉してくれたらもちろんよい。內務省案五億圓を使ひ果す意々た滿洲からくる景氣につながるならば、世界の經濟の的に日本は潤ふだ幸福である。然しかの團體を完全に消化するに何年を要するか。政治的秩序は結局は擾亂されるであらう。然し日滿ブロックが成立するだらうか。日本から人や資本が大量的に流入することが妨げられる理由はないか。滿洲生產物が日本に逆流を與へることなしに內國市場のみならず日本支那等に輸出することが今日の國際關係の下に可能であるからこの獨立が許されないならば、呼び水が切れた時には再び渇水せねばならない(續く)

身の上相談

相談相手もなく眞案に餘る精神上の問題で御相談になりたい方は手紙で身の上相談係宛で御申出下さい電話や面會はお斷りします

男女交際を許さず時代後れの父

私は昨年女學校を出た二十歳の乙女で今は某所に勤めて居ります父は至つて昔風の人で朝私の出勤前には必ず「若い男と下らぬ話をするではない」と申します始めの間は有難い言葉だと思つてゐましたが、年中聞いては飽きてしまひます。去年から今年へかけ弟の入學試驗準備のため父は仲の知り合のエヌチといふ男性に毎晩來て弟の勉強を助けて貰ふことにしました。親しい家なので自然私も彼氏と話したり笑つたりします。然しそれは決して變な話に花を咲かせたのではございません。それなのに父は又も若い男性との交際に非難にいけたいと申して居ります。そして弟の爲めに自分に頼んでおきながら彼氏が來る度に變な笑みさへ浮かべるのです。一體どうすれば此無理解な時代遲れの父に時勢が理解させられるでせう。私は此の頑父に反抗心さへ持つて來ました(英子)

徐ろに父親の心を導きなさい

親が娘の品行その他に充分の注意を拂ふのは親心として當然ですがあなたのおとうさんは少々注意が過ぎて神經過敏の域に進んでゐる樣にも考へられます。男親が子供に對しよく父親が娘に對して非常の好心を抱くのは無いことはありません。誰に同じ事をくり返したり若い男性の來るのに變な笑みを送るといふ樣な事から見ると或は其の程のかも知れませんが之は子に對する一種の嫉妬で多少うるさいでせうが氣にかける事はないでせう。時代後れと云へば云へぬ事もないでせうが、兎に角親の教訓を飽きたとか煩さいとか反抗心を持つとかいふのはよくない事です。成るべく父親の神經を刺戟しない樣にして笑談の中に現代の新しい社會の約束を話し、學者や教育家でさへ今日では若い男女が進んで社交の圏の下に交際すべき旨を説いてゐるといふ事などを話しておきかせなさい。そして徐ろに父親の心を導いてゆくのがよいと思ひます(係)

近づく美術シーズンを彩る女流畫家連

＝汗だくで制作三昧＝

いよ／＼美術シーズンが近づく、九月の聲と共に幕を明ける院展、二科、帝展、構造社の同人會員は、ここを先途と熱心制作中であるが、この際に勝歩して天晴、藝壇門の第一歩を踏み出さうとする若い人々もいま正に汗と競ひながら製作三昧に入つてゐる。此の美術戰線には、どの團體にも新しい女流作家が目立つ、一まつの色彩を增して居る。先づ日本美術院では瀧上遊季子さんが今年は院展樂以來最初の

女流同人 として氣を吐くことになり多大の注目を惹いてゐる。女流でこの位置まで叩き上げた人は數も知らず院展に上村松園と瀧上女史があるばかり。女史は安田靫彦氏の愛門弟子で、この二三年どの作も清麗がよく女流として稀な天才肌である。同流にはまだ先進に木下春子、野山栄子などといふ人々がある。木下女史は前田青邨氏の門下、野山女史は千葉氏の妹さんで、堅本雅永氏の流れをくんでる

女流中て の変人である。院畫部では太田かめの女史がゐる岡井清香氏の門人で男まさりの利かぬ氣性、院では獨走巡といふ所二科には佐伯米子さんが先づ注目される。良人祐三氏がパリで客死してからは、その遺志を育てながら一生懸命に畫道にいそしんでる

(寫眞上は深澤紅子氏、下は通原久和代氏)

ヴラマンク張りの手堅い人、それから昨年も中村……

押しも押 されもせぬ位置をきづき上げた、帝展の大先輩だが近頃あまり振るはず、西暦に院展大教授夫人マジョリ女史や深澤紅子、島あふひさんなどが毎年華々しい活躍ぶりをみせるし、彫で長谷川路可氏の夫人英子さんなども物凄い進出ぶりを昨今なか／＼大作に手をつけてゐる。昨年は中河與一氏夫人幹子さんなどいふ

變り種が 入選したが今年はどんな節が現はれるか、川端龍子氏の主宰する青龍社には小畠鼎子さんがゐる。もとは池上秀畝氏の門下で相當に叩き込んでゐるので毎年手堅い作を見せてゐる。三人の子供を抱へながらの精勵ぶり

新秋の婦人衛生

深呼吸、冷水摩擦 今が丁度はじめ時

醫學博士 岡田道一

〜暑い暑い〜と口癖のやうに云つてゐた盛夏もすぎて此頃では朝夕の風は涼しく秋の感を深うします。それでこの朝夕は運動に好適です、御家族づれの野外散歩もよろしく、朝夕一時間位りの散歩もどの位健康を增すか知れません。野外へピクニックすることは平素外出の少い御婦人にもよろしく、殊に脚の弱いお方は空氣のよい晴朗な山野に出かけ下さい、それから

〜深呼吸を〜おすすめいたしたいのです。秋は深呼吸に最も良い時です。靜かに新鮮な空氣を胸から呼吸することは內臟の諸器官の運動に血液循環をよくしますから肺の強壯となり、肺結核の豫防にもなります。次に冷水摩擦です。これも今から始めますと非常に寒く行ふことが出來冬に入つても心配なしに續けられます。運動不足の御婦人の健康をどんなに丈夫にするか分りません。簡單な方法は

〜タオルを〜一回に絞つてそれで首から胸から腕部から腹部、足部、土ふまずの所まで摩擦するのです。これを朝起きてから一度必ず行ふやうにいたします。心臟を丈夫にし食慾をすすめます。この頃の衛生として腸胃の働きがよくなつてくるので食べ過ぎる傾きがあります、それに注意すべきは腸チフス、赤痢が秋口に多いことです、これは何よりも口に注意することであります

〜腸加答兒〜と申しますと頑健のやうですがなか／＼恐ろしいの取返しのつかぬやうになる場合もあります、先づこれらの原因を調べてみますと食慾の強ふにまかせて飲食物や果物を多くとりすぎて腸を害ふものです、カタルと云ふと大抵下痢をするものですが、吐くやうな場合もありますから注意を要します。先づかういふ症狀をみとめましたら早速

〜醫師に診〜て貰はねばなりません、第一に腹部を温かにして安靜することで、下剤するときは大人なら二十グラム位のヒマシ油を飲んで腸を洗ふに限ります。その豫防法としては此頃に於ては不消化物をさけて腸を怠させぬやうにすること、運動をすることなどで、殊に若い女子は特に注意せねばなりません

秋の女

K・W

秋、
彼女は大理石のやうに
冷く、うつくしく
未亡人の肌に
うれひがある
ひとづまは
ふともも に淡き靄を這はせ
悶かな、 こ惑の實怨れである

秋 甫 吟

寂しい寂しいみそらに

無題

かなしき生命をなくし
はろばろと、はろばろと
いのちかぎりになくし
そらのうれひは深い
誘惑をのぞんでゐる
かの白い手
警戒してゐる
スパイの惡い瞳
そして彼女は
みづからジレムマに
眠れた靈をみてゐる

は同情されてゐる。構造社には元締格の齋藤素巖氏夫人トミ子さんが傑作を見せたが今年も一、二點出品するだらうと云ふ

新學期の兒童のお辨當

―お茶はまだ腐り易いから 調法麩が肝心―

秋の新學期に入りまして學校もはじまりますが、子供達のお辨當のおかずにつきましては暖氣がきびしいので腐らないでそれに食慾をすすめるものがよろしうございますが次にその二、三をお紹介いたしませう

豚の甘ふりやき

豚肉の小い赤身を普通に切つて醬油と砂糖をふり味醂少々かけますそして金網でやきますが豚肉は生焼きだと寄生蟲の發生することがありますからよく火が通しますがパサ／＼にやきすぎてもいけません

新さつま芋甘煮

掘りたての皮の綺麗なのを選んでよく洗ひ五分程の輪切にして皮のまま使ひますが切りながら焼みやうばん少々をとかした水に入れてあくの出るのをとめます、鍋に水一合、砂糖一匙一杯半、醬油一杯の割合で煮立てお芋を入れ軟かく煮て鹽で味をつけます、かうして煮たのは形がくづれず味が染みます

枝豆ぜいたく煮

枝豆のさやのまま兩端を切つて湯煮こぼし砂糖、醬油で味をつけるのが本來ですが、それではさやにむだなものを染みさせ不經濟ですから初めに熱湯へ入れてざつと湯煮にらすぐに豆莢をはじいて出します、豆一合に砂糖大匙一杯、醬油小匙二杯、水五勺位の割合で汁のなくなるまで煮ますとさつぱりと美味しいものです。

不況がたたつて 酒の需要が年々減る

―禁酒團體大喜び―

內憂外患 の非常時に際して、經濟政策に行詰まれる經濟界打開策として輿論く擡頭してきたのが近年の酒の需要は年々減つてゐるといふ現象であるこれはその原因として勿論不況の原因であらうが全國の酒類造業者(酒造營業者)が大正十年には一萬二千八十七名であつたのが十年後の昭和六年にほ八千九百六名(同一〇三七二)で約二割以上減少してゐる、更に最近十ヶ年間の酒類

製造高を きくに大正十年以降十五年迄一ヶ年平均の製造石數は七百〇五萬五千九百四十石あつたのが昭和二年以降五ヶ年間の一ヶ年平均の製造高は五百八十七萬七千七百十二石で、實に一ヶ年平均百十七萬八千二百〇二石の減少を見てゐるものであらうが右に就て全國酒類業聯合會中央會(東京丸ビル)では語る『主税局の調査に

清酒の外 にビール、白酒、ミリン等一切の酒類を合しての統計ではあるが、清酒だけで見ましても昭和策年代に一ヶ年に四百萬石以上賣れてゐたものが一昨年は三百八十萬石、昨年は三百五十九萬石に低合で協定の減産濫割りで本年は三月全國十六大都市の狀況を調べて五割も賣れ込つてゐる事が有樣だ從つて值段も滅法安くなる

小賣値段 を調査した所によると平均一リットル七十二錢(前年四月七十五錢)一升換算一圓三十錢である。地方農村で賣れなくなつた爲め都市を目標に販賣競爭が行はれるので今後何に益々安くなつてくる事であらう

新刊紹介

政界往來 九月號……ある『低物價』と農村對策を語るの會をはじめ、森本富五郎氏『現山一郎君』中田元木氏『政治家の人々』久世庵氏『寄人山口主に二四』臺灣政治二四氏『政策前後の海外放浪』等はこの雜誌らしい趣向であら、カタイとところでは經濟青年氏『經濟から農村經濟へ』森田久氏『自力更生とは何か』川口清榮氏『非公式衆參會議と三巨頭會議』等々、依然として時局の中心問題は農村問題、軍部問題をはなれてゐない。他にアイヌ研究家金田一京助氏の『アイヌの佐賀』と一般人の政治家望との中世遊物文壇二十餘氏の選擧傳が議載、恐をいへばもつと新聞などに发はれない政界ゴシップ、裏面を暴露したらよいと思ふ(定價三十錢東京市芝區琴平町二昆之丹會館政界往來社發行)

◆萬なかだち◆

求職一件一回 壹圓貳拾錢 其他一回 壹圓七拾錢 但二名 份

自動車 賣ます シボレー號 スター號 ホイベット號 臺北驛前丸淡タクシー 電話一八一一

貸家 文化村 四疊半 六疊 八疊 八他 八六六三二

貸家 大正町三條通中程八六 電話一二三一 池上 他

求店 女の內職的小賣店を求む 條件を八甲町二ノ四三 佐野

恩給 ドコよりも一番安くお手軽に 明石町一ノ四(電話八八八) 旭屋

電話 買ます 臺北金融商品債券 三六二合資會社三成社

看護婦 見習入用 但內地人 藤野醫院

店員 若い男性より三十歲位迄の 上五正午より …… 店

山羊乳中賣募集 電話一二五九番

菓子見習入用 內地人 かどや菓子店

外交員 ……

月やく 流下の最良手當法
不安なとまりで御心配の方、他の無效藥に失敗しお困りの方に疲れる時に卽効に藥を御入用して流下する獨特の良藥あり、この藥は卽效的でトケテ作用し、安全に樂々と流下す。手當は早くしなくてはなりません。今すぐ御手紙で御申越下さい。詳しい説明書を無代で秘密に差し上げます
奈良市小西町一番地 松葉え ん

胃癌 奏効確實
いがん、子宮癌、舌癌、直腸癌、癌と性胃病
心配無用化學を超越せる皇漢藥草より得たる特殊治療劑にして實に必切手を要しく知らず需に方切手三十錢送れば説明書と共に代金引替として發送す
神戸市上三條町 特殊治癌劑本家

アイデアルカラー大懸賞
(懸賞課題)
小賣商卸商店御愛好者の爲めアイデアルカラー販賣特別大賣出中ですから左記の規定により御申込み下さい
(イ)只今賣出中のアイデアルカラーは一口何打買へば景品が付きますか
(ロ)賣出期間は何月何日迄ですか
(ハ)アイデアルカラーの御仕入先の住所氏名右三項の答案を官製ハガキに御記入の上發賣元へ御送り下さい。正解者多數の時は抽籤にて左記の賞品を差上げます
一等 金側腕卷時計 五本
二等 シャープペンシル 本
三等 セルロイド筆入 本
四等 本
(ニ)當選者には賞品を十一月一日より順次發送致します
【御注意】應募者はアイデアルカラー販賣店の方に限り各位の住所店名印御捺印のこと
送り先 大阪市東區… アイデアル商會宛
アイデアルカラー
(賣出方法)
(イ)賞 一回御仕入の際一打毎に一枚の特別景品券付
(ロ)特 別景品 一等 金 二等 三等
(ハ)賣出期間 昭和七年九月二十日迄
賣出期に初めての大特賣

月やくとまりて惱める方よ
何となく氣分惡く食慾進まず困る方に少しも害なく四五月のトマリも必ず安全に流下する特殊の強力なる良藥あり。グリヤ製藥のみの無効藥に失敗し方又初めてお藥を求めんとする方アレコレと迷はず最も古き信用と經驗のある本舗へトマリの月數を明いて御手紙で御相談下さいキット安全に流下の目的を達する實に特殊の良藥を委しく秘密にお知らせ致します
大阪市西區土佐堀一丁目 電話土佐堀一九〇九 白水荘

糖尿病 奏効確實 藥草煎尿糖
◎服んで驚く藥草の偉効
◎說明書養生法無代進呈
神戸市 …… 大阪 …… 京都 …… 名古屋 ……

エベック(四分ノ一袖)(カタログ進呈)
運動競技の模範ユニホーム
スポーツ服裝問屋 大谷護謨商店 大阪淡路町一

御洗顔化粧用 論石メハツ
避暑御見舞 日やけのお肌をツバメで整へませう

食慾增進 美味胃腸藥 ゴルフ
醫學博士高橋三郎先生創製
定價 ……
東京 大阪 總發賣元 株式會社 藤本製藥所

頭痛 齒痛 東京 日本自動車學校

ABCインキ 不易エービーシーインキ 萬年筆用
TRADE MARK ABC REGISTERED
化學の粹 ドン〜賣れる 最優良品
實務家へ…… 學窓の若人へ…… 近代の女性へ……
この最新の優良品を特に推奬致します
有名文具店にあり
青函入 ¥.30 赤函入 ¥.20
スポイト付
不易糊 お手のよごれぬヘラ付
事務用に……手工用に……
優良にして廉價
東京 大阪 不易糊工業株式會社

三千の大匪賊團 昨日、敦化縣城に襲來

放火隊は全市に亙つて放火し 日滿兩軍と激戰を開始

【間島二日發聯合】今朝三時敦化縣城に約三千の大匪賊團襲來日滿兩軍と大激戰を開始したが敵は二百數十の死傷を出し、尙我軍包圍の隊形を取り頑强に抵抗する一方放火隊は全市に亙つて火を放ち黑煙天に冲し形勢重大である

傷害事件の被告が 公判廷で泣き通す

被害者の妻ごを和解させた 父は列車顚覆で慘死の爲

傷害事件の被告が公判廷で人目構はず大聲で終始泣き通しその老母も傍聽席で泣き崩れ之に相和して時ならぬ愁嘆場を演じた事件がある、被告は

本籍地 臺北州淡水郡淡水街淡水字新庄仔四八

現住所 臺北市玉田町一丁目三一自動車運轉手 要□金(二九)で

事案は被告の妻王氏紅春が被告の母と仲違ひの結果、實家に歸つて了つたので被告は本年三月十二日午後七時頃自宅へ妻を連れ歸さうとしたが、妻は頑として應ぜず却て口汚く罵言したので逆上の結果、長さ五寸五分の小刀で妻の頭部を突き刺し更に顏部に斬りつけ重傷を負はしめたもので第一審臺北地方法院刑事合議部で六月十八日懲役四年を言渡され、更に

控訴し て高等法院覆審部で去る八月十九日事實審理を終へ伊藤檢察官から懲役四年の求刑があり、二十六日に判決言渡しの筈であつた、然るに被告の父が息子の爲めに當時臺北に在つた嫁の王氏紅春の所へ出掛け嘆願を申込み王氏も遂に父の懇情に動かされ承諾し和解をまとまつて喜んだ父は淡水へ歸るべく臺北驛から汽車に乘つたが恰も八月二十四日あの暴風雨による汽車の顚覆の爲め不幸慘死して了つた、此の爲に被告の家族は更なる不幸に襲はれたが此の新しい事情を申立て寛大なる處分を仰ぐべく辯護士吉江の嘆願書を高等法院に提出し、之が容れられて、二日再審理されたもので、證人として被告の妻王氏紅春が早朝から出頭し家族席に知人連總勢席に陣取りする被告妻賣金は泣きながら被告席に進むや續いて更に大聲で泣き出し緒方裁判長から

叱られ やつと起つ有様で證人王氏紅春の訊問に移る妻の涙と檢察を用るない、證人は大要「被告との仲は圓滿で あつた事被告の母に姙娠中罵られて家出した事、一旦和解した以上は被告の刑を終へて出獄したら圓滿な夫婦生活を營む積りである」と述べ更に被告の訊問に移り、裁判長が「被告の爲めに不孝の災厄に逢つて父が死んだ事を何と思つてゐるか」と問ふや、被告は跪いて「不孝の極みと思ふ」と泣きながら答へる次いで伊藤檢察官より前回通り懲役四年の求刑があり、弁護人吉江弁護士の弁護があつて閉廷、被告は父老は涙泣の膝に向つて跪き大聲で泣きながら退廷に引かれて行つた判決は來る九日

中村信託商會主 州刑事課に召喚

三萬圓橫領事件？

臺北市末廣町二ノ一〇中村信託商會主中村金太郎(□)は九月一日臺北州刑事課に召喚され秘密裡に取調べをうけてゐるが、事件の内容を仄聞する所によれば同人は某遺族に屬する金品約三萬圓を橫領費消したらしい

米國領事操縱の 自動車崖下に墜落

領事夫人は顏面に負傷

臺北米國領事ケフチヤム氏は一日午後八時半頃夫人及新竹利支配人他一名と共に自家用自動車を運轉して草山に向ふ途中、臺北州七星郡士林庄林子口草山線のたもとから十四尺の崖下に墜落した、之がため領事夫人は顏面及び頭部に負傷を受け大澤醫師の手當を受けたが治療三週間を要する見込みである、幸いに領事其他搭乘者は微傷に過ぎなかつた

職業戰線潛行記(三五)

S記者

客の後について 『明治製菓』に押上る

榮町の大通りを眞つしぐら 搭車から眺めた世相(2)

榮町は八甲町の貸車屋の二階。共同で僕は殿堂車夫に早變りした、脚絆、猿叉、足袋、裸靴と腰の先から足の爪まで用意は出來た、商品神經を强張させて搭車氣分になれば好い氣なもので頭が輕くなるやうだ

× ×

僕は車の梶棒をあげて街路へ出た、僕が車を挽くと云ふよりむしろ車が僕を押して來る。僕等の午後の太陽を眞華の屋根の上に感じながら蒸し暑い街を彷徨で行く（行く先は？）

（解るもんけえ、梶棒の向いた方さ）殿堂は殿堂らしく爪先の向いた方へ流れる

× ×

バスが通る、タクシーが走る、女が來る、羽衣館が前手に立塞がつてる十字路を右に切ると梶棒が西門市場の方向をとるーだが待てよかけだしは病院前！古參は驛前！と言ふことがある（これは俳開の意識だ）病院前のお客はそろそろかける場合が多いし値を作つて挽くやうなことは滅多にない、だが驛前は違ふ、大抵のお客は二人連れか三人連れかだそれに驛前の仲間は猛烈の猛者揃ひだ、中には鉄いで挽いて二つ車をやらうなどいふのもあるのだから下手をやるとお客はおろか仲間からやられる、だから「かけだしは病院前！古參は驛前」と相場は定つてゐる

× ×

僕はづら〜しくもかけだし一番西門市場へ挽きつけた、先づ車を梶掛して置かう、それからお客があつたら駈番に出ることだな

十何番目かに廻つて來る順番なんか待つてゐられるものか！梶棒をあげて朗かに流せ！乃木町を切つて三線道路を東へ南門を目指せば背前に女學生姿を發見『南五七一號』は烈風の如く突き進む

クレマチルカ」

梶をシヤクリあげた、學業第一の何とドウに入つたことよ。だが次の瞬間殿堂は悲觀した、この女學生は默つて睨へそれて終つた

（乘つてくれ〜乘つてくれさへしたら金などどうちでも好い少しは出しても……）

× ×

ト搭車大學で習つた通り車を列べてさて腕を組む、あわただしい夕餐の銭香が鼻先に迫つて來る

ターカーサーゴ！ビール

チラと眼に映じた高砂ビヤホールの看板、咽喉がゴクンとするのを感じる（冷しビールの誘惑だ）

（いけねえや、下手に字なんか讀めるもんだから、いけねえ）五錢あつたら一杯くれる俺達にとつて生ビールは御法度ものだ

× ×

殿堂の手がドンブリの金をチヤラチヤラやる、梶棒を頭のところまであげると搭車も愈々搭師的だ、殿堂搭師前から新公園に出る、女がゐる、男がゐる、子供がゐる、だが世の誰もが殿堂車夫など相手にしてくれない、ままよ、淡い期待は臺北病院へ廻つてエロ探索としやれる、あつたぞ！あつたぞ！蹴がりに一組の男女喋々喃々だ

× ×

ああインチキ車夫の悲しさよ（挨拶語を切つてゐたらなあ）又しても失敗に終はつた、殿堂前から三線道路を北門へ著く頃には自慢の脚もどうやら重くなりかけて來た、南學園の氷菓店で冷しあめ（一杯一錢）をのむ、ドンブリの金が早くも三錢マイナスを喫つた

× ×

暫らく休むつもりで本社の玄關前を借用する、梶棒に兩足をあげてゐると涼風が足を氣持よくする、珍妙夕涼みと御座い、やがて出て來たのはＡ記者だ、こいつを客に拾つて行先も聞かずに歩き出す『榮を左へ！』客だと言ひ放つたＡ記者、撫へ車にでも乘つたかのやうな得意だ馬鹿にしてゐやがるとは思ふが身分が違ふのだから仕方ない、こちらも諦めて言ふなり次第になる、本社前で一廻轉した車は榮町を四丁目から二丁目に廻る

× ×

殿堂にとつて榮町なら初コースに不足はない、既に充分の自信をもつて今日開業のかけだし車夫とは思はれまい、車は意外なところで停車を命ぜられた、客は車賃も拂はずに明治製菓の喫茶部に入つて行つた、こちらも心得たとばかりに客の後を追つて二階に登つた、で客と車夫との二人中央のテーブルを占領する

「アイスクリーム二つ」

× ×

折から御殿の衆に、人々の好奇の眼が殿堂に集注されてゐる時客は臆病もなくアイスクリームなど注文するのだ

（朗友よ、開業以來の珍客だらうぜ！臺北で搭車がアイスクリームを食ひましたよ）

お客様が呆れてゐたらしかつた

× ×

「錢はあるのか」

ドンブリをチヤラつかせながら諦め殿堂も降りて來ながら殿堂がお客にきいた、どうもお客の話か頭のなささうな話なので……。お客は口への口だつた、これがや錢があかつたりだ梶棒をあげて新公園へ！（つづく）

電話課女事務員の野外體操

臺北電話課の若い女事務員たちがあまり根をつめ過ぎては衞生上よろしくないとあつてスポーツ時代に應はしい體操研究體操を始めたと云ふ話、先づ朝のラヂオ體操の時に手の空いてゐる人達がラヂオの號令でオイチニをやり、上半身に集注してゐる血液を快よく緩和させ、肩の凝りをおろさうと云ふ寸法、誠に好い思ひつきだ、その基本的練習を一際日前から部長命前の廣場でやつてゐる（寫眞は女事務員連の練習振り）

早大劍道部員來臺

齋村範士が引率

早大高等學院劍道部大野主將以下選手十一名は範士齋村五郎氏引率のもとに二日入港の吉野丸で來臺三時四十一分臺北驛に到着一行は直ちに臺灣神社に參拜、本社來訪後表町高屋旅館に投宿した一行のメンバーは左の如し

三日 午後一時より臺北地方本部武德殿に於て市内各劍道團體選出部員と稽古終つて高商にて試合 四日 臺南稽古、五日高雄稽古、六日高雄附近見學、七日阿里山見學、八日嘉義稽古、九日臺中稽古、十日朝日丸で出帆

引率者齋村範士、主將大野夫、武田安男、井上瑞夫、岩田重、大槻俊成、大岡龍、北里龍長、熊切良、清野益二外二名

早大選手歡迎宴

早稻田大學校友會では二日來臺の早大劍道部齋村範士選手一行を迎へ三日午後六時から榮町にて歡迎の小宴を張るが、會費一圓、多數校友並に臨客中の學生諸君の參加を望む、尙出席者は市內日活生命（電話一、二三三番）まで通知されたいと

◇

齋村範士、早大劍道部選手一行は二日午後六時から武德會支部主催の歡迎會に出席した

デツカイ忘れ物

女車掌を置去り 市バスの大狼狽

乘客はお蔭で大迷惑

二日の午前十一時半頃圓山行き市營バス運轉手に内村政子車掌が乘り、榮町二丁目三井商行前で乘客が下車の際、内村車掌は一寸降りたが、運轉手は車掌が乘つたものと思ひ走つたのは

置去 りにして乘客の面前まで行つたが、初めて車掌の紛失してゐることに氣付き、あはてて廻れ右をしてスピードを出し榮町二丁目まで逆戻りした、一方内村車掌は淋しい顏して車掌監督に拾はれてゐたので運轉手も乘客もやつと安心し、再び受けて再び廻れ右、圓山さしてカタヤン〜、然るに乘客こそ大迷惑で、榮町大稻埕の歸客の中を三度も引張り廻され、殊に汽車に乘る

お客 さんなどは大あはて、車掌に時間を問ひ合せるなどなか〜の大騷ぎだつたが、市營バス近來の大遺失物であつた

吉野丸ニユース

臺米の使命と本質 要路に理解せしめた

貝山、馮兩氏交々語る

【基隆電話】吉野丸が定時より遅れて二日午後一時半基隆に入港した、同船で臺灣米移入制限反對陳情のため上京した正米市場理事貝山好美、新竹代表馮焜林の兩氏が一足先に歸つて來たが次の如く語つた

色々お世話になつて有難う、米穀統制問題も陳情の終つた頃政府案と政友會案と衝突してしばらく決定しさうにもなかつたが待つてゐても仕方がなく又こちらも忙がしいので後は殖産局長にお願ひして歸つて來たやうな次第です、總督からの依頼電報があつたので永井拓相も植民地米の差別待遇は絶對にせぬと

聲明さ れ、後藤農相も臺灣の事情は悉知してゐるから不利になる様な事は絶對にやらぬと語しておられた、農林省としては殺利發男の關係から植民地米の統制はこの臨時議會には間に合ぬから出されぬと言つたが政友會の米穀買上資金二億圓増額が提出され更に民政黨の川崎克氏から植民地米統制の熾烈な質問が出たため假に米穀統給特別會計法案を出す事となり一億三千萬圓の買上資金を增額したのであつ、植民地米買上げにはこの內五千萬圓が使用する事になつた模様である、しかし我々臺灣米は假にこの案が政友會との妥協により成立しても我々の主張通り內地米を壓迫せずその理由で實際にはこの法律案の

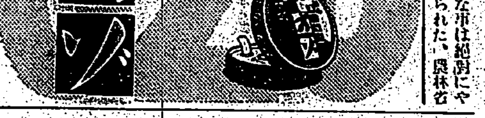
適用 を受ける様な事はあるまいと思はれる、拓相も農相も右の様にハツキリと言つておられた、我々の活動は臺灣米の使命と本質とを要路の人々に理解していただくのに效果があつた、大阪東京の米穀取引所幹部にも會つて後援して貰ふ事になつた、赤司初太郎氏其他の實業家、以前の官吏の方にも盡力して貰つた事は感謝に堪へぬ、本島からの激勵電報は一同を緊張させた、林獻堂氏外二名の寄附は理想だつたが大した事はないから安心して頂きたい、何しろ本島の移出米は過去五ケ年を通じて一ケ年平均に二百四十二萬石、これから丸當指着米七十八萬石を差引くと蓬萊米在來米一ケ月移出は十三萬五千石にしかならぬではないか、それに內地米を壓迫する樣な事がどうしてあらうか

近藤勸銀支店長の談

同船で勸業銀行臺北支店長近藤有恒氏が總會を終へて歸つて來た氏は語る

一般に低利政策になり財界に好影響を及ぼす樣になれば誠に結構な事だ、生絲の價格は昂騰したので製絲業者もようこんでゐる、アメリカの狀況と爲替安の影響が原因してゐる樣に思はれるが一時のブーム景氣にとどまらず、いつ迄持久性を持つかと云ふ事はしばらく見なければならぬと思ふ、不動産擔保代償は目下議會に諮つてゐるが通過してから今後如何に影響があるかは今言へない

尙同船でアメリカトリック教會牧師デーゲブリー・オーウエン及フ・エス・マックスダーモツトの兩氏が世界視察のため福州に赴く途すから立寄つた



危險迫る被服庫を 暴風雨から救ふ

勇敢な三士卒表彰

【基隆電話】去月二十五日基隆重砲兵大隊では第二中隊長前田正行、同陸軍曹長稲次、同陸一等兵永野茂、二等兵三氏を表彰、古野大隊長から表彰狀が授與した、それは前田曹長は去月二十三日午後一時に於て賞與された砲彈搬送演習に參與係として勤務し、大隊の糧秣庫を颱援に使用し同地に

繋留し ておいた所、突然二十四日から暴風雨となつたので自發的に大隊から北一里もある砲彈危險を冒して飛び出かけ、萩野一等兵永野二等兵も同じく暴風雨の際自分が被服委員助手の任にある所から被服庫が危險に迫つたのを見て誰の命令も待たず六時頃から倉庫に出かけ周圍の堤から滝の如く入つて來る雨水を汲み出し適切なる防止處置を施し徹宵の

軍用品 を護り抜けたもの、何れも服務中上官の目に留したのであるが甚に殉職に實價を罪し軍人の龜鑑とするに充分であると賞讃されてゐる

四千餘圓を詐取

臺北で豪遊中檢擧

八月中旬頃臺北市日新町方面へ中南部の富豪と稱する一本島人紳士が數日行程數名を從へて宏壯な住宅を構へ日夜の樣に藝妓を侍らせ豪遊を續けてゐる事を探知した北署の西川刑事は鋭意捜査中、某邸宅の内偵の結果は

詐欺師 であると判つた。同人は臺中州大屯郡北投庄二分埔百六十三番地賴清發(□)と云ひ十數年前に臺北師範を卒業し退職後北屯庄の庄長、臺中州の協議員になつたこともあり事業に失敗して財産を蕩盡した揚げ句本年六月頃共同で官有地拂下運動をしてやると稱して同州北斗郡北斗庄林某を欺き兄弟の田畑を擔保に入れて四千五百圓を借金させ、それで自己の

負債を 整理した後臺北で土地拂下の運動をして來るとて八月中旬頃に來北、日夜の樣に遊興に耽り其の全部を費つてしまつたとの事である、目下餘罪多數ある見込みで取調中

來征した早大劍道部員

金の騰貴が 生んだ悶著

入質品を賣飛ばされたと 南署に訴へ出づ

金時計や金指環を長い間入質して置いたところ此頃急に金の値段が昂騰したので質屋の方でシビレを切らして遂に質物を賣飛ばした事から騒ぎが起つたといふ話しー臺北市京町三の一二下田洋吉（假名）の妻女シヅエ（假名）は昭和五年六月に同町の佐賀質店に金側時計一個同鎖一個金指環二本を三十八圓で

入質し 本年五月までに本年一月までの利上げを済まし本月二日に例の如く利上げせんものと同質屋に赴いたところ、質屋では既に八月二日に出入の金買入商本島人林某に質物を賣つてしまつてゐたので大切な品物を賣飛ばされたといふ譯で早速南署に出頭して次の如く訴へ出た

「妾はあの品物を入質する際に之は大切な品ですから期限が切れても流さない樣にお願ひしましたし、質屋の方でも宜しうございますとうけ合ひましたので今日まで

安心し て居りました、今日質屋に行つて見るとあんなに約束して置いたものを賣飛ばし、その言譯に『入質當時の質屋の主人は既にゐなくなつてゐるので佐賀質屋の主人は右につき謂る責任を負はぬ』とか、いふてそれでどんな約束があつたか知らぬその上七ケ月分も利息が入つてゐないのでお客とは思つたが賣つた』とて妾との約束を知つてゐながら相手にして吳れませんから何とか救濟の途を講じて下さい」

警察としては質屋が右の樣な約束をして置きながら勝手に質物を賣飛ばした

實例も 既にしてゐる所ではあるし、取締への上若し同業者に斯る不實があれば他人の品物を預かる商人として不都合であるといふので

約束が あつたかといふ

どうも困りますネ、私は以前この店を山下といふ男にやらせてゐましたがサンザン横領されたので本年一月私がこの店を引繼ぎました、引繼に際しても多くのお客につき一々どんな約束があつたかといふ事まで引繼ぐ譯でもありませんし七ケ月分も利子が入らねば當方としても流さざるを得ません、殊に此頃は本島人が毎日の樣に金を買つてくれとせがむのですからね、私が若し流さぬと約束したならば絶對に流しませんよりズツト安くし客本位に經營してゐますからそんな我儘なことを言つて來られては實に迷惑です

春洋丸

故國に近づく 選手連大喜び

【春洋丸二日發信無電】心配された低氣壓も無事に避けて船は熱日の下に晴れ乘船の最後の一日を朗かに駈けてゐる、昨日は遅れて見えた太洋丸も今日は一哩前後から附いて來る、祖國に近づくに連れ空や色まで日本らしくなつて來たと選手一同大喜びで、心は早くも故郷に飛ぶ、名殘のデツキゴルフやマージヤンに勝敗を爭つてゐるものもあるが、多くは荷造へや家族に出す手紙書きに忙しく廊下には早くも大きな荷物が並べられてゐる

紐育市長辭職

【ニユーヨーク一日發電通】ニユーヨーク市長ジエームス・ウオーカー氏は市政腐敗の責任者として久しきに亙りニユーヨーク州特別裁判官の取調べを受けてゐたが本日辭職した

茶業講習會

新竹州竹東郡寶山庄茶業改良會にては五日から五日間全向松氏宅にて椪風式烏龍茶の茶話講習會を開催すべく、講師は南部から專門家を招聘、講習員は各地茶業經營者約三十名であると、又新竹郡關西

婦人講座

臺北市役所では第四回婦人講座を三日午後一時半から開催することとなつた、講師は左の通りで一般婦人の來聽を歡迎する

榮養 田中 二氏

音樂 佐伯三郎氏

模型飛行機競技 大會延期さる

四日擧行される模型飛行機競技大會は軍部の都合上使用不可となつたので淡水河第二水門河岸に場所を變更した

齋藤素巖氏 構造社勇退

【東京二日發電通】二日彫刻家齋藤素巖氏は今期の展覽會を機として構造社を勇退するに決し長文の聲明書を發表した

特別廣告

新聞取次店變更

基隆市 東郷元次郎

高雄市 芝忠一

今回書記の通りに變更致しました、從來通り御愛顧を願上候也

臺灣日日新報社

新興キネマ 河津清三郎 鈴木澄子 結城重三郎 松浦築枝 主演

人生の岐路

日活 全發聲

猿飛佐助

漢文 臺灣日日新報

御批後十三四日簽印 對滿洲國正式承認
帝國態度決定現經手續

二日東京電。日滿○○○○○。二日附○○。直爲樞府○○○手續。八日○○○板垣顧問携案歸任。與武藤全權。重要接洽後。于十三四日頃○○○○對滿洲國正式承認。

關匪賊使嗾跳梁 對南京政府警告

一日新京電。滿洲政府。以國內學良義勇軍跳梁甚出。而最近已屆高粱繁茂期。益見跳梁危甚。乃協議對策。一日午後十時。以外交總長謝介石氏之名。對南京政府。發出嚴重警告如左。先求其反省。今滿洲國。諸政概整備。三千萬民衆之福幸。日益增進。然因蔣東北軍之使嗾。不逞徒衆蠢動。而入高粱繁茂期愈甚。我國已不能片刻猶豫。于茲徹底的適告我國之決意。俾爲警告貴處。北華軍閥之對我措置。過去現在。均對我國不滿。若貴國將來事態以此推移。則我國毅然以斷乎之決意。而出斷然行動。又對張學良。亦發同樣趣旨之警告。

十時。于院內開議員總會。對追加豫算案各法律案。協議態度。會期延長之不要強硬論頗有力。

本年稻作頗順調 全國想增七分
最豐收爲九州地方 最劣者北海道地方

二日東京電。第一厄日之二百十日。全國無事平穩。今年稻作。因蒙天惠。耕植以來。稀見良好天候繼續。溫度川水俱適當。因而水稻之生育良好。其既出穗之地方。稻穗伸長甚好。殆無劣處。唯北海道。青森縣一部。與北陸地方之少部分。因多少低溫或風害。及用水不足。按有幾分減收而已。若以此概算收穫程度。其最豐收者。爲九州地方。比平年作。增收一成至二成。若通算之。按一成五分豐收。其次中國。四國。關東。增收五至七分。中部三。四分。奧羽。北陸二三分至平年作。最劣爲北海道。然比平年作。減收程度不過幾分。以此觀之豫想全國增收七分無可置疑者。

本庄將軍 大連出發

二日大連電。赫々樹立武勳之本庄前關東軍司令官。二日午前十時。大連出帆便輪出發。送行無慮二萬。一路歸故國。

中外要電
政友低金利政策

政友會。經二日幹部會並代議士會之議。以當黨將左記低金利政策徹底所關決議案。提本衆議院決于三日之本會議。緊急上程。

決議案

政府以時局匡救。在通貨流通之圓滑爲根幹之物價回復。敎期加一層低金利政策之徹底。同時抑止爲替不自然之昂騰。且講安定策。

對派遣軍感謝決議

衆議院各派交涉會。二日午後零時半。于院內開會。對滿洲派遣軍。感謝決議。以各派之院內總務。幹事長名。直行提出。二日本會議之劈頭。由秋田議長發議。院議滿場一致可決。決議。衆議院。我陸海派遣軍將兵。就滿洲治安維持及在華居留民之保護。續見刻苦精勵。以遂其任務。而致奉公至誠。對此勞苦。以院議重發感謝意。

公正會議總員會

貴族院公正會。二日午前

中川總督 搭一日夜車 視察中南部

中川總督。按本月末晉京。欲于期日內。視察新變鼻阿里山。霧社。搭去二日夜行車。就視察之途。按八日午後七時四十分。歸抵臺北驛。隨行者有友部警務局長。堀田交通局總長。深川遞信部長。杣山秘書官。外屬員五名云。

嘉義郡道路 變更測量

嘉義中埔間道路。及嘉義白河間路線。臺南州當局決定變更一部分。卽自八棠溪。延長至新庄附近。三十日嘉義郡守。會同地路査。現由臺南州土木課。川原技手。一行九名測量中。豫定近日終了。

民黨提出決議案 關農民負擔輕減 小產者無擔保融資

二日東京電。民政黨。二日午前十時半。于院內開幹部會。就農民負擔輕減並小產者無擔保融資所關左記決議案。決正式提出。附正午之代議士會。爲黨議決定。松田源治氏外院內總務一同爲提案者。提出于衆議院。然欲于三日本會議。緊急上程。乃對政友會交涉。以求贊成。

決議案

一、政府對農漁山村之小產者。爲資其更生。經道府縣或市町村。以無擔保融通低資。但道府縣或市町村生出損失之時。政府要將其損失分擔補償。

一、政府鑑于農民負擔。樹立其負擔之輕減方策。

一、政府就前記二件。具案提出于次期帝國議會。右決議。

讀某報東石一波
東石方委代表 楊爾材

公開投稿 自由投稿

余等閱去三十日某日刊報和文欄內。題目東石一波。內中云去八月一日郡下双溪住民。慘遭水害。余等方面委員。募集義捐金三百圓屆間一節。彼等豫想余等。必將該捐金。爲酒食資。故出發前。先登永榮亭一飲。歸來後亦醉月樓酣。不出彼等所云々。吹噓者。何無常識之極。不知合燕而人。先汚自口。令人目呈心傷。溪水害之後。如下双仁人之士。何讒以惟。偏要其不足。豈知小人者流。損一錢如傷一命。有時邀遊偉資。使日挾怨傷人。然余等募集義捐金屆間下双溪等災地。乃余等方面委員社會奉仕應盡之義務。非彼等好人財利者流。所可同日而語。其募集捐金一節。早經收支決算。叫細條目。揭出廣告等。以示無私。況募集不足之金額。亦余等方面委員之淺見。均有盈々可證。毋須余等之說明。而余等之登永榮亭及醉月樓一飲。乃余等之私費余等私財。乃余等所有。余等飲與不飲。原有自主之權。何勞彼等干涉。及若論彼等之分爲自。但知以小人之心。是認識不足。精神桃虐。則是余等方委。所當敦恤義務。故不惜筆罷。直書以作定論之方。望一善之。方知良苦自利於衆。勿爲陰疾忌賢。而與良善者再爲人材子名聲幸甚。

貴族院有不要論 議會會期延長
政府亦窺政局趨向

二日東京電。議會會期。以二日告滿。而貴族院公正會內。有起延長不要論。研究會亦有共鳴者。政府對此形勢。熱慮愼重。就會期之延長。果有利與否。而窺政局之趨向故于二日午後。奉請會期延長與否不能俄然窺知。蓋會期再延長未奏請之時。只見豫算案之成立。而問題之二法案暨其他重要法案。審議未了。若果如是。則視政府于議會終了後。退却意味也。

嘉電燈降價 訂來十日 開市庄民大會

昭和新報。主催嘉義電燈料降價。前頃招集各關係市。庄。民代表。在嘉義公會堂。開座談會。出爲積極的運動。並擇日開市庄民大會。當時該社鈴木支配人。出爲交涉。云待上京商於社長。歸臺後定有降價餘地。故暫懸案至今。顧鈴木支配人。歸臺已久。全無何等回答。民衆認其無誠意。卽於一日午後二時。再在公會堂開代表者座談會。出席者嘉義市早川直義。富山豐。徐乃庚。林木根。虎尾陳變。北港會人游。大林江文蔚。斗六葉淸泉。鹽水陳宗能。斗南李茂炎諸氏決定設道期成同盟會。訂來十日午後七時。在公會堂。開市庄民大會云。

白勢前總長 入電力爲囑託

前交通局總長。白勢黎吉氏。去一日。入臺灣電力會社爲囑託。專調査交通電化。天然瓦斯其他關係事業云。

日月潭水社堰堤 入乾燥期增員活動

日月潭電力工事第六工區水社堰堤工事。因至今屆雨季節。不能如意進行。乃不得已。將使用人夫裁減。中止工事。然至最近漸入乾燥期。自九月一日起。遂一變方針。將頭社堰堤工事從事中人夫。四百人左右增至六七百人。入正工事。或依便宜上。晝夜兼行。亦未可知。顧入乾燥期。日月潭水量減去。現在潭西水尾溪々流口塞斷。引入暗渠等工事應可得著手。又水社堰堤心壁三合土打工事。完成三分之一。頭社堰堤心壁三合土。完成三分之二。第九隧道三百七十二間中約開鑿八十間云。

海水浴場探寶

基隆海水浴場。爲博取人氣。來四日々曜日。將舉探寶。屆時應是本年掉尾之盛況。

震災記念及板橋

去一日正午。報午機鳴報二次。爲關東大震災第十週年紀念日。板橋街教化聯合會。當日以普樂隊巡迴並配布無酒日之宣傳單。全街一齊禁酒謹愼。鼓勵力生活改善等。

壽島海浴 開場誌盛
列席者五百人

東石郡所創設壽島海水浴場。經如昨報。于去三十一日十二時。舉開場式。列席者今川臺南州知事。嘉義新營北港三郡守。外五百餘人。煙火三放後。一同入席。先由森安庶務課長。宣告開式。次齋藤東石郡守。起讀開式之辭

時評

○滿洲承認。早必行。晚亦必行。唯視時機耳。今也時機至矣。訂來十三四日行之。蓋勢不得不。中外可以諒之。

○聯盟調査團。報告書結論。荷見詳敘日滿特殊關係事情。而下最後斷案。則加盟列國。及聯盟當局。自能了然。何至正面衝突乎。

○滙水崩落。國民苦。利用之擴張輸出貿易。使利權內入。國力充實。信用恢復。則塞翁之失非眞失。如八月下旬。已出超二千七百餘萬。其勢久續之。

○議會舞臺。旣自衆議院。移諸貴族院。而左右該院大勢者。爲研究會。該會對政府。提示幸勢米價妥協案。政府果有兒容之雅量耶。

○內地方行低利政策。政友會謂徹底。如臺灣類高利貸者。倍堪感慨。以視瑞典諸威。諸小弱國。銀行公定利率。或三分半。或四分。本邦金融。何捕乃爾。

○米穀法。可決改正。不及統制限。蓬萊米。可買收減。臺灣不至於不利。究其所以。在政府應急施設法案否決。政友有志檢討。

○民地米統制案審議未了。一時告慰。可以源々移出之乎。

○臺北州下文山海山兩郡。茶業關係官民。方事製茶競技。不況之際。猶此汲々振作。則宜與時推移。改之良圖。獎勵方針。策也。

○員林郡各庄。舉延興農倡和村。分門從事。將來綏不能全。苟得其半。可治之法。不可失之大覺矣。爲模範村。然非始終協力更生發展。二者安得其一乎。

○嘉義官紳賭案。一未解決又一匯作。所謂官紳。不無恥辱者。

○豐原張氏女如嫻。無賴禮執火窺之已甚。且因以醜死女之兄長。不論故誤。民心冤懟。可見一斑。社會道德。陵夷已極。

御內帑金四萬圓 下賜北滿水災害

二日東京電。天皇對北滿水害。前頃有御下賜御內帑金之意旨。北滿救恤中央委員長德川家達公。于二日午前十時。出頭宮內省。由一木宮相拜受金四萬圓。感激而退出。

新公園奏樂

新公園音樂堂。本三日午後七時。奏樂如左。一、行進曲。二、圓舞曲。三、臺北音樂會編曲。

竹州教員異動

新竹州去三十一日。發表教員異動。卽新竹高女學校之女教諭岡友加代氏。被命休職。同校教諭林悠氏勇退。其餘退職之小公學訓導四名。新任小公學訓導藤井憲一氏外八名。被補勤小公學訓導砂內衛夫氏外九名。

阿片小賣人 至今未定 癮者叫苦

竹山庄阿片煙膏小賣人。林朝槐氏。客月二十日。提出廢業屆于當局。嗣後有許多競爭。運動請許該小賣者。但未知何故。延至而今。約半箇月間。尚無何等動靜。因之同地阿片食者。要往斗六郡林內。

家宅受搜査

竹山郡竹山庄社寮人。元教員心得。非瑞草君。日前被當局。搜査家宅。風聞係因本人。會反對同地派出所。募集建築費公附金。約四千圓。而投書于某報。及關連某事件。受嫌疑云。

醉漢狂暴 持刀傷人

基隆市元町三丁目三十九番地船夫鄭買。年二十一。去一日午後一時二十分。醉飲泥醉。在瑞芳庄瑞芳濱海岸棧橋上。持刀亂揮。其父鄭樹。欲阻止之。反被傷及右手。及頸部。負重傷。未幾受同地派出所巡查趕到拘去。

撮影馬公要塞 從寬處置

在馬公特電。旣報內田教授自撮影。馬公要塞地。無受許可。遂起活動。由大湖憲兵班長手。嚴重究問結果。鑑有特殊事情。乃從沒收撮影機。出以從寬處置云。

街庄長奏任待遇 十名增爲二十名
今回改選期實施

島內街庄長奏任待遇。從來十街。六月末勅令發布改增二十街庄。總督府將自今回改選期。更以十街庄長爲奏任待遇。對各州八月三十一日。內申三五名之候補者。全部內申已到。其分配額臺北州下三。臺中二。臺南二。高雄一。新竹一也。

失戀自殺未遂

臺中市初音町。遊廓八千代樓娼妓。松田雪子。當年二十。去二十一日。午後四時許。瞞下染堅藥水欲圖自殺。苦悶中。被姉妹花發見。延古市醫師。爲施應急診療。一縷芳魂。幸不致赴枉死城。原因聞爲失戀云。

檢舉年少色魔

住高雄市平和町。叶秀吉年二十。去月十八日。曾窃取同居人公竹作之衣類十三點。價値七十八圓。將衣類質於屛東街公設質舖。此次被高雄署刑事探知。捕之到案鬪此僉元。是發動機船鳥丸船夫。爲素行不佳。被解雇。前四月頃。與平

柳川娛樂園 彭氏撞球詳報

旣報撞球界選手彭阿棟氏受柳川娛樂園主李炎外數十氏。肆筵於小西湖。招待去二十九日正午。在臺中入夜八時。卽發賽園就技。先同施萬宗（二百點）爭技四球者得三千點。太同冒一坤六（三百點）對撞三球者

二高女卒業生代表 訪問本社陳述事情
發表長文之聲明書

第二高女卒業生。有志二十名中。橋本智惠。日黑浦山代表。一日午前。訪問本社。就表原致詮之件。爲原先生之聲明書。其大意表長文之說明。繼々陳述。發爲確保先生之純潔。希世人勿誤解先生之人格云。

瑞芳

難於成議

旣報瑞芳庄劉尚助發。及李建興氏所提案之四庄合併新安祭典費。節約一節。去九月一日午前九時頃。東邀七保々正及甲長二十二名。在東和商行事務所。開初回磋商懇談會。該合併祭祀。各保正及甲長俱各須再得庄民了解。未能卽決。而瑞芳龍潭堵。柑子瀨。三爪子之合併祭典。謂自本年起欲實施。約來四日。再行徹底的計畫。就中新路尾保。爲輪値當番未濟。本年度雖然不能實施。會至正午散會。

臨時淸潔

瑞芳庄當局。與瑞芳監視區連絡。於月二三兩日間。對除柑子瀨及龍潭堵兩部落以外。舉全庄臨時大淸潔法。

衛生活寫

旣報瑞芳庄役場當局。及同監視區。豫探防遏所主催之衛生宣傳活寫。去三十一日夜。在龍潭堵瑞芳驛前大廣庭公開。觀者達近千人。又是日該部落施行秋季臨時大淸潔。大行消毒云。

野球消息

瑞芳野球家。自瑞芳大運動場竣工後。各自由熱心練習技術。後經瑞芳監視區及庄役場。小公學校。瑞芳郵便局。基隆炭

臺南州教職員俸給 稟請國庫津貼其半
現經提出於督府

臺南州下各小公學校及實業補習學校教員。職員之薪俸。年多至百三十萬圓。其數悉歸州費負擔。今其他學校經常費。占州總豫算三百九十萬圓中之四成有奇。斯爲就近之現狀而言。若此後因人口之遞增與人民之向學心切。則就學者多。學級與教員。並諸維持費。自然隨之而增。然因財源無自。致教育費。頂支絀。則學校經營與教育上必叉多大影響。爲是州當局。鑑於內地小學校教職員俸給制度。援效其法案請國庫。津貼其半額。如得裁許。則州年可減却六十萬圓之負擔。現已提出稟請於督府矣。

爭鬪出刀刺橫腹
加害者未幾捕住

基隆市寶町保正簡瑞宅前去二日午前零時二十分。有本島人二名爭鬪。其一出士林小刀。刺傷對手者橫腹逃去。基隆署。接此急報。搜査結果。加害者爲同地四番地盧爲海。年三十九。被害者爲觀音町四十七番地張火昌。年三十一。昇入秦小齊院療治加害者未幾捕住云。與之為往花蓮港方面。亦未可知云。

鮮魚行商歸來 內緣妻失去

新營郡新營庄新營人。沈由之內緣妻蘇氏究。年三十九。次男蘇保俅。年五歲。客月念二日午前四時頃。乘沈由鮮魚行商。不在中逃走至今。尚未歸家。同日已提出保護願。查其行跡。至今不明。風聞婦與同所沈某有私。或者卽主云。

虎尾寮漁人 拾得漂流發動機船一艘

東石郡布袋庄虎尾寮漁人於去二十六日。駕舟出海外。漁業中。發見一漂流發動機船。中絕無人影。亦無鑑札。不知自何處漂來。乃川漁舟。欲引該船歸來。不料該船。竟被洪波激沈。乃向報于布袋分室。警官及該庄役場。至昨三十日。始將船拶起交該庄役場保管。所川工資頗多。該船長四十四尺。橫十二尺。飼明爲十二馬力。西洋式之發動機船。現由當局照會各方面之失主云。

新竹

廢督促料

竹市水道使用料金。自來定爲前納。逾期被加收督促料金。對者希由政府市尹之英斷。自今會費月參十錢。

庄長問題

竹山郡竹山庄協議會員。今回由州決定。增加三名。現物色中。文郡下竹山庄。鹿谷庄兩庄長。亦于此九月末。任期將滿。有被郡介郡守說云。郡下人士。對于庄長問題。頗守冷靜。無如他處之積極的運動。或暗中飛躍等事。爲可喜也。

宣傳禁酒

去一日。乃關東大震災九週年忌。是以當日。爲禁酒例日竹山庄役場。特發布宣傳單於各戶。查同庄昭和六年度。所消費酒代。有三萬五千二百十四圓四十一錢。爲抵六萬五千六百五十六圓云。

豐原

居場水道

豐原街居場。因街當局市街之關係。在來水道不至。皆使用附近圳水。本年度。街當局爲給該居場。爲水道敷設費。日有鑑及此。特撥出八百餘圓。前已由街役場水道係。準備材料。開不日欲著手敷設云。

龍眼盛出

豐原郡下山地。多產果實。殊如本年度。龍眼最盛。自前月中旬以來。每日集於豐原市場者。不下二萬斤。但本年因一般經濟界不況。故上等品。每百斤值一圓二角左右。普通品價僅八九角而已。可謂便宜極矣。

斗六

請求賠償

斗南庄斟發商店陳平榮。日前

竹山

警察考試

竹山郡警察課。本年受驗巡査部長。有宮原。菊永。梅野三巡査。其赴州受驗特科者陳菊永君一人。其成績如何。尚未發表。面受特務試驗者。爲大宮司巡査。現既合格。往參北練習所講習中。

部長將來

日前臺中州警務部。伊藤高等課長來竹。監査事務。竝聞此數日內。坂口警務部長。亦將來竹。駐在三日間。巡視郡下各處。目下郡當局。非常緊張中。

採用女給

竹山郡庶務課。從前給仕。男子二名。本月一日起。增員一名。卽彌氏秋香。郡下官廳採用女給。以今回嚆矢云。

說論暴行

竹市東門人范莊金璜。日來與情婦劉氏有仗反目。去一日將被劉家內捕擄。出樹藉房中撥出時見勢兒。卽奔至東門派出所。訴以暴行。金璜被召往說論。

納骨堂成

新竹市太平廟之左側。有無緣墳。內久經風雨。墓中成穴白骨露出。近由北門陳顯旺氏及各雜林倡率氏。出爲倡首。鳩集工金。擇地於飛鳳壇附近自本年夏初。新築納骨堂。業落成云。

上北放送

新竹市公學兒童。青年團員。國語講習所員。併公民講習所員。八二名三十餘名。訂來十一日。由坂本市視學。偕至臺北放送局。放送唱歌。按卽日歸竹。

發行街報

斗六街役場。爲欲使街民周知街之概況。並街事務一般。卽街長審問。並集材料。編成斗六街々報。附于街臺中州之活版所印刷。定本月五日發行。

校長榮陞

斗六公學校長上田四郎氏自昭和五年三月赴任以來。對于教育。十分盡力。者番榮昇爲北門郡郡視學。街人士僭之定本月三日。在街起念公會爲開餞別宴。

高雄

墜地慘死

高雄旗山郡移林庄人。王六財之長男王明通。年十三。此次登自宅前園之龍眼樹。採取龍眼。失足墜地慘死。

凶占滅頂

高雄州潮州郡坊寮庄潘乞食之三女潘氏尾。年十三。日前在附近池溪被溺。流搜去溺死云。

詩壇

時代書荃之 頑史閒游大啓閣亭以詩思應同秋氣淸看山改約入秋晴招凉漸壓林泉邃

小維摩

寄懷莎花詞兄

臥何當空赤日行。排列于大牡間。被醉淺。斗南庄倡書品。對他人借。取骨寬品。中元普度。係取締中云。目下鄰接被郡可法。
大啓閣奇天下無。未許登臨只觀園。閉門且待林風起。便整輕裝上客途。
先研經濟後研詩。才若偏能與世宜。笑我謀生迂且拙。蹉跎歲月老何爲。
四面青山綠樹環。高齋中有雅人居。閒來自愛園池淺。活水山泉養錦魚。

英美滙水		二日
英央爲替	三弗四六仙八分七	
金塊行情		二日
上海金塊	七〇三両	
銀塊行情		二日
倫敦現物	一八片一六分七	
同先物	一八片二分一	
紐育現物	二八仙三八	
同先物	三〇仙二三	二日
大連現物	一〇三圓五〇錢	
同先物	一〇三圓九〇錢	
對外滙水		二日 臺銀賣價
倫敦電信買	一志三片二六分一	
紐育同	二三弗八分一	
孟買同	八三留比	
新嘉坡同	一八四圓	
爪哇同	五五盾	
馬尼剌同	二〇〇圓	
上海(參着拂)(同電信)	一六六兩 一〇四圓	
漢口參着拂	五八兩	
福州同	一〇四圓二分一	
廈門同	一〇四圓二分一	
汕頭同	一〇四圓二分一	
香港同	一二一圓二分一	
廣東同	一二一圓二分一	

百分足之 性的偉力
任汲不盡 眞是淵源 元氣 頭腦

雖健康男女

トツカピン

戶塚博士處方

定價 三十錠 壹圓 五十五錠 三圓 二百錠 五圓

發賣元 合資會社 丁子堂
東京市麹町區三丁目一

全國各藥店藥房有賣

今般左記ヘ改築移轉從來通リ診療ニ從事ス
臺北市太平町二ノ一〇 許章內科醫院 醫學士 許章